

近代中国研究センター

彙報

14

東京大学文学部  
東洋文庫  
近代中国研究センター  
東京大学文学部  
東洋文庫  
近代中国研究センター  
東京大学文学部  
東洋文庫  
近代中国研究センター

1970

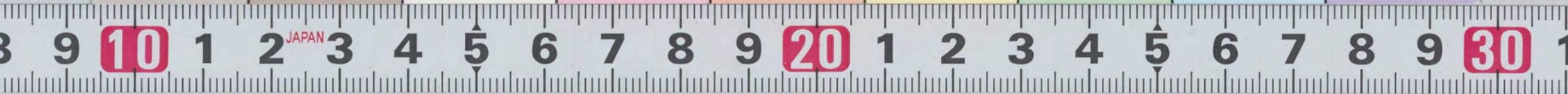
文庫





も く じ

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 蜂屋亮子：中国革命軍事委員会の〈土地法〉について | 1  |
| 向山寛夫：中華人民共和国刑事法関係日本語文献目録 | 7  |
| 中文論集内容目録（2）              | 13 |





## 中国革命軍事委員会の〈土地法〉について

蜂屋 亮子

中国革命軍事委員会の公布になる〈土地法〉<sup>(1)</sup>(1930年印行)は、土地分配の方式に関して、毛沢東の当時の主張として知られる「抽多補少，抽肥補瘦」を明記してある点で、ここ数年来、研究史的に注目され、例えば1930年「二七会議」のもの、として紹介されている<sup>(2)</sup>。その成立・公布の時期、及びその性格を検討することが、本稿の目的である。

## 1

中国革命軍事委員会の名による以上、この〈土地法〉の公布は、同委員会の成立より当然後である。では、その成立はいつか。

中国革命軍事委員会の名で発表された文件に、日付のない〈紅軍の通電〉<sup>(3)</sup>がある。これは、中国革命軍事委員会が、1930年「八一節」を期して、紅軍第1軍団を率いて南昌に向って進撃する、と予告しており、従って、1930年7月中のものとして判断される<sup>(4)</sup>。この南昌への進撃は、無論、上海の李立三の党中央の指示に基づく。朱徳の回想によれば、福建省汀州にいた毛沢東・朱徳の許に、1930年6月、上海の党中央からの使者が到着し、6月19日にその指示に基づいて朱徳らは紅軍の再編成(軍団編成)を完了した<sup>(5)</sup>。「最高の軍事——政治機関であり、中国ソヴェト政府の先駆でもある革命軍事委員会の中核は、このとき結成された」<sup>(6)</sup>のであり、この機関は、通信を専ら使者の往来に依存していた「当時においては、観念以上のなにものでもなかった」<sup>(7)</sup>、と、朱徳は回想する。ここにいう「革命軍事委員会」が、問題の中国革命軍事委員会であろう。とすれば、その成立は、朱徳の記憶に誤りなければ、1930年6月19日であり、或いは下っても7月中である。

前掲〈紅軍の通電〉文末<sup>(8)</sup>には、中国革命軍事委員会のメンバーとして、

(主席)毛沢東、(委員)朱徳、曾山<sup>(9)</sup>、李文林、劉士奇、鄧子恢、黄公略、彭徳懐、王懐、林彪、伍仲豪、譚震林、陳毅、段月泉<sup>(10)</sup>、方志敏、邵式平の、16人が記されている。これを、活躍区域別に分類すれば、

閩西(福建省西部ソヴェト区)

毛沢東(第1軍団総政治委員)

朱徳(第1軍団総司令)

鄧子恢(閩西特委)

林彪(第4軍軍長)

伍仲豪(第12軍軍長)

譚震林(第12軍政治委員)

贛西南(江西省西南部ソヴェト区)

曾山(贛西南特委)

李文林(贛西南特委)

劉士奇(贛西南特委)

黄公略(第3軍軍長)

王懐(第20軍関係)

陳毅(第22軍軍長)

段月泉

贛東北(江西省東北部ソヴェト区)

方志敏

邵式平

湘鄂贛(湖南・湖北・江西省境ソヴェト区)

彭徳懐(第3軍団総司令兼第5軍軍長)

となる<sup>(11)</sup>。即ち、中国革命軍事委員会は大体において、閩西・贛西南を地盤にする第1軍団傘下の指導者中心のである。

第1軍団と第3軍団は、1930年8月に合流し、第1方面軍(総司令朱徳、総政治委員毛沢東)を結成する。第1方面軍は、第2次長沙攻撃(同年9月上旬)に破れて後、江西省入りをし、同年10月4日から11月18日まで、吉安を占領する<sup>(12)</sup>。この占領期間中に、中国工農革命委員会が成立した<sup>(13)</sup>。ある史料<sup>(14)</sup>によれば、そのメンバーは、

主席：毛沢東

委員：朱徳、彭徳懐、楊岳斌、曾山<sup>(15)</sup>、袁国平、李立山、林彪、陳毅、賀竜、伍仲豪、邵式平、方志敏、劉士奇、毛沢東、滕代遠<sup>(16)</sup>、王一分、段起鳳<sup>(17)</sup>、李文林、古大存、王懐、楊幼齡<sup>(18)</sup>、黄公略、李燦、孔荷寵、寧廸卿、曾炳春、曾一寧、朱昌偕、李宗白、何長工、鄧子恢、張啓竜、吳三民、羅炳輝(傍線引用者)

とされる(全34人)。ここでは、まず、傍線付きの14人が、中国革命軍事委員会と重なり、次に、「新顔」の20



人中、贛西南における袁国平(第3軍団総政治委員)、滕代遠(第3軍団第5軍政治委員)、閩西における羅炳輝(伍仲豪没後第12軍軍長)、湘鄂西における賀竜(第2軍団総司令兼第2軍軍長)、湘鄂贛における孔荷寵(第16軍軍長)、東江における古大存(第11軍軍長)等、著名な紅軍将領を広範に網羅することが注目される。即ち、中国工農革命委員会は、中国革命軍事委員会を発展的に解消させて成立したものと、考えてよいであろう。従って、たとえ「観念以上のなにものでもなかった」にせよ、中国革命軍事委員会の存続は、1930年6・7月から10・11月に至る、と分かる。

とすれば、論理的には、中国革命軍事委員会による<土地法>の公布は、1930年6・7月から10・11月の間であるが、状況的には、同<土地法>を収録した最も古い文献<sup>(19)</sup>に、「匪紅軍第1軍団総政治部印 1930年」と附記されていることと、中国革命軍事委員会のメンバーが第1軍団偏重的であることから、<土地法>の公布も、第1方面軍成立以前ではないか、と思われる。即ち、1930年6・7月から8月の間である。

## 2

ここで、中国革命軍事委員会<土地法>が、内容の面で、どの様な諸決定の系譜のうちにあるかを検討することは、その成立の時期を推定する一つの手掛りとなる。

閩西と贛西南は、すでに1930年春に、土地革命が最も進んだソヴェト区域と認められている<sup>(20)</sup>が、そこにおける土地改革の方法の変遷をみてみれば、冒頭に述べた「抽多補少、抽肥補瘦」については、すでに別稿<sup>(21)</sup>で、贛西南における1930年「二七会議」(紅軍4・5・6軍党部及贛西南特委聯席會議)は「抽多補少」のみ決定し、閩西における1930年6月「前委・閩西特委聯席會議」決議<富農問題>が、「抽多補少」に「抽肥補瘦」を追加すべしと決定した、「抽多補少」は「按人口平均分配」の理念の実際化として着想されたのに対し、「抽肥補瘦」は、富農を制肘する方策として着想された、と指摘しておいた。孰れの場合も、試みとしては、閩西は贛西南に一步先んじていたようである<sup>(22)</sup>。即ち、贛西南では、のちにAB団(アンチ・ボルシェヴィキ団の通称)として告発・肅清される李文林・段良弼等が7月には贛西南特委の主流を占めており、彼等がいる間は、「抽肥補瘦」の決定は遂に成立しなかった。「抽多補少、抽肥補瘦」が全江西の方針として確立するのは、1930年11月18日「江西省行委(行動委員会の通称)主席団會議」の決議<土地問題><sup>(23)</sup>によってであるが、これは、紅軍第1

方面軍総前委(総前敵委員会の通称)を代表する毛沢東が臨席した1930年11月14日の「江西省委」會議<sup>(24)</sup>(吉安)が、陳毅・陳正人・馬銘らの報告に基づいて、1930年7月の「贛西南特委二全會議」以来の贛西南党の「一貫的取消土地革命的路線」を告発し、この路線と闘争すべし、と決定したことをうけていると思われる<sup>(25)</sup>。

さて、1930年「二七會議」は、毛沢東を書記とする「4・5・6軍総前委」を成立させ<sup>(26)</sup>、毛沢東の指導権を承認したが、土地問題に関しては、贛西南特委のメンバーである劉士奇が、毛沢東の意を体して指導的役割を果たした、といわれる<sup>(27)</sup>。他方、同年6月の「前委・閩西特委聯席會議」は、富農の反革命性を説き一貫して富農に打撃を与えこれを制肘する方策を説いた決議<富農問題><sup>(28)</sup>を通過させているが、これは、毛沢東の直接的指導下に開かれた、とみてよいであろう。「二七會議」決定の土地革命のスローガンが「没収一切土地按人口平均分配、抽多補少」であったと伝えられる<sup>(29)</sup>のに対し、前述の通り閩西聯席會議は「抽多補少」に「抽肥補瘦」を補足している。更に土地革命のスローガンに関して、<富農問題>決議第7項「没収一切土地廢除一切債務」において、

「没収一切土地」「廢除一切債務」是南方各省土地闘争中不可移易的兩個中心口号(中略)。毫無疑義，「没収一切土地」「廢除一切債務」要在南方各省的任何時候任何地方公開的正面的提了出来，「否認」固然是絕對錯誤，「追認」亦是尾巴主義<sup>(30)</sup>。

と述べ、別の項<sup>(31)</sup>でも、「没収一切土地、廢除一切債務」が、時と処を問わず掲げらるべき土地闘争の二大スローガンであると強調している。

ところが、この様な6月閩西聯席會議の<富農問題>決議と、中国革命軍事委員会の<土地法>とを比較した時、両者は、「没収一切土地」の点を論外とすれば(後述)、深刻な内容上の共通性と、時には用語上の同一性さえ持っているのである。例えば、

(1) <富農問題>に、

……当着闘争激烈的時候，只有按人口平分土地才能争取广大貧農群衆。即就發展生產來說也是按人口平均分配較按勞力差別分為有利<sup>(32)</sup>，

とあるが、<土地法>第8条には、

為滿足多數人的要求，並使農人迅速得到田地起見，依鄉村人口數目，男女老幼平均分配，不採以勞動力為標準的分配方法<sup>(33)</sup>。

とある(傍点引用者)。即ち、どちらも頭割りによる分配は多数の人(広大な貧農)を満足させるからこれを探り、労働力差による分配は採らぬ、と明記する。

(2) <富農問題>に、





過去の弁法は土地分配在下種之後本屆の生産帰原耕人収獲、這種政策只富農是満意的、貧農大不滿意(中略)。應該何時分田即由分□的人得到田裏的収獲<sup>(34)</sup>,

とあるのに対し、<土地法>第14条には、

暴動分配田地、在農民業已下種之時、田中生産帰分得該部田地之農民収獲、原耕人不得把持<sup>(35)</sup>。

とあり、同義である。

(3) <富農問題>は、前述の通り「廢除一切債務」を土地闘争の二大スローガンの一つとしたが、<土地法>では、第2章全体を「廢除債務」に当てて具体化し(全7ヶ条)、その内容も、「工、農、窮人」に対する「豪紳、地主、富農」の債権は一律無償で消失するが、その逆は返済さるべし<sup>(36)</sup>、等と厳しい。

(4) <富農問題>第19項は、「土地税以保護貧農聯絡中農打擊富農為原則」<sup>(37)</sup>と題されるが、<土地法>第3章「土地税」の第28条<sup>(38)</sup>は、全くこれと同一の文章で始まる

等である。

しかし、<富農問題>と<土地法>には、一つの決定的な相違がみられる。即ち、前述の如く、<富農問題>で「不論什么时候都要叫出兩個口号」「不論什么地方都要叫出兩個口号」と強調された二大スローガンの一つ、「沒收一切土地」が、<土地法>にはなく、その第1章「土地之沒收及分配」第1条には、

……沒收一切私人的或团体的——豪紳地主祠堂廟宇  
会社富農——田地、山林、池塘、房屋、歸蘇維埃政府公有<sup>(39)</sup>、

とある。

「沒收一切土地」をスローガンに掲げる点では1930年「二七會議」と6月閩西聯席會議は一貫するから、この六文字が<土地法>にないことは、<土地法>が<富農問題>より後のものであることを示す一つの論拠とはなる。この点については、後で、別の史料と関連させて更に検討する。

無論、論理的には、「沒收一切土地」は、「抽多補少、抽肥補瘦、按人口平均分配」と矛盾する。手続き的には、「抽多補少、抽肥補瘦」が平均分配の理念を全うするには、土地の大小と地味の正確な測定、判定及び人数の正確な算定があればよく、「沒收一切土地」の過程は必要ない。しかし、毛沢東はこれより以前、<土地法——1928年12月製、在井岡山><sup>(40)</sup>では「沒收一切土地」を明記し、<土地法——1929年4月興国県><sup>(41)</sup>では、恐らく中国共産党六全大会(1928年7月)の決定の影響によって、「沒收一切公共土地及地主階級的土地」に改める、ということをしなから、前述の如く再び、1930年

「二七會議」、1930年6月閩西聯席會議で「沒收一切土地」のスローガンを確立したのである。更に、1930年11月18日江西省行委主席団會議通過<土地問題>は、再び「沒收一切土地」のスローガンとしての正しさを説いている<sup>(42)</sup>。とすれば、毛沢東は、この時期には、手続きの次元ではなく、土地革命における戦闘的姿勢の次元で、「沒收一切土地」を掲げることは正しくかつ必要である、と考えていたのではないかと思われる<sup>(43)</sup>。

とすれば尚更、メンバーからみれば毛沢東の掌中の機関と見做せる中国革命軍事委員会が、<富農問題>であれほど強調された「沒收一切土地」を<土地法>に掲げなかったのは何故か、ということは一つの疑問であり、<土地法>公布の動機がここで問題とならう。

### 3

中国革命軍事委員会の<土地法>公布問題に関わると思われる一つの事実として、ここに注目すべきは、蕭作梁が紹介<sup>(44)</sup>する<贛西南蘇維埃政府土地法>(1930年5月26日公布)である。蕭作梁によれば、これは、中国革命軍事委員会の<土地法>と、用語並びに構成において、殆ど同一であるが、言葉の上では些少でも内容上は深刻な、以下の如き相違がある、とされる。即ち、第一に、中国革命軍事委員会の<土地法>の随所にある「富農」という言葉が、全く取り除かれ、第二に、中国革命軍事委員会<土地法>は頭割り分配方式を採るが、こちらは労働力を分配の基準とし、第三に、中国革命軍事委員会<土地法>に「抽多補少、抽肥補瘦」とある個所が、「抽多補少」とあるのみであり、第四に、中国革命軍事委員会<土地法>は種蒔き済みの土地の収獲物を土地分配後の新所有者のものとするが、こちらは、種をまいた旧所有者のものとし、第五に、中国革命軍事委員会の<土地法>に比し、こちらの方が、小ブルジョアジーの利益を保護する面が大きい、とされる。蕭作梁によれば、<贛西南蘇維埃政府土地法>のかかる特徴は、1930年11月—12月に毛沢東派が攻撃を加えた贛西南党部の「富農路線」の特徴と、ことごとく一致する。

さて、蕭作梁の要約に従っての<贛西南蘇維埃政府土地法>と中国革命軍事委員会<土地法>との対比点と、前述の<富農問題>決議と中国革命軍事委員会<土地法>との共通点とを、更に対比するならば、中国革命軍事委員会<土地法>とは、実は、<贛西南蘇維埃政府土地法>の「富農路線」的性格を、<富農問題>決議に基づいて反富農的性格を明示する方向へ向けて、換骨奪胎させたのではないかと推論される。とすれば、中国革命軍事委員会<土地法>が前述の如く「沒收一切土地」

大林 33

沢東 47

51

員会 54

沢東 56

沢東 61

少奇 66

少奇 89

大林 112

崗 122

崗 161

[7213]

大林 1

沢東 12

野沢 16

[7254]

大林 1

大林 19

大林 35

大林 55

沢東 63

若夫 69

75

土論 85

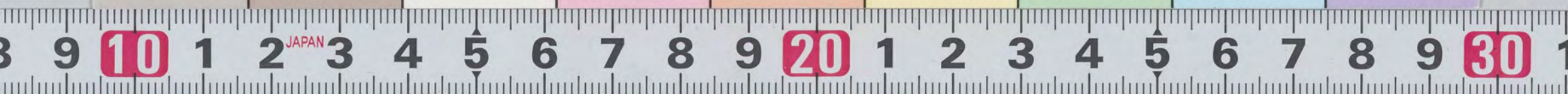
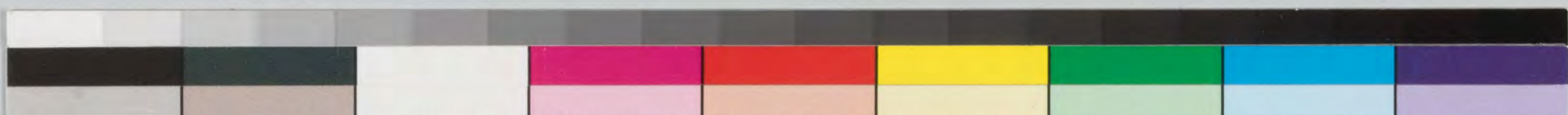
論 105

土論 139

土論 147

社編輯

[6646]





を掲げずに「……没収一切私人的或団体的——豪紳地主祠堂廟宇会社富農——田地，山林，池塘，房屋」（傍点引用者）としたのは、〈贛西南蘇維埃政府土地法〉の「……没収一切私人的或団体的——豪紳地主祠堂廟宇会社——的田地，山林，池塘，房屋」という文言に「富農」の一語を挿入した結果であろう。

しかしここで、中国革命軍事委員会〈土地法〉の実施問題について、根本的な疑問にぶつかる。第一は、前述した1930年11月14日の「江西省委」において、陳毅は、同年7月15日の「南路拡大会」で自分が提案した「馬上分田割禾，抽多補少，抽肥補瘦，無条件分房屋，分山林，分池塘等」の「八個綱領」が、「贛西南土地法」（即ち、〈贛西南蘇維埃政府土地法〉）を擁護する富農の喧々たる反対によって、撤回を余儀なくされた、と告発するのであるが、その際に、内容からは陳毅の「八個綱領」と一致し、「贛西南土地法」と対立することの明らかな中国革命軍事委員会〈土地法〉に、全く言及しないのは何故であろうか、ということである。この「江西省委」は、毛沢東も臨席し、かつ、〈贛西南蘇維埃政府土地法〉のグループ（李文林，段良弼ら）の「富農路線」「一貫的取消土地革命的路線」に対する非難が基調となっている<sup>(45)</sup>点からいえば、中国革命軍事委員会〈土地法〉の擁護・評価があっても不思議ではない。第二は、毛沢東が1947年に至って遂に公刊した〈農村調査〉は、前述の如く、井岡山の〈土地法〉と興国県の〈土地法〉とを、未成熟な諸点があるが、と但書きしつつ収録するが、中国革命軍事委員会の〈土地法〉を加えていないのは何故か、ということである。この〈農村調査〉のみならず、中国共産党系の土地革命関係文献に、これを収録或いは言及した例は見当たらない。とすれば、中国革命軍事委員会の〈土地法〉は、実際には〈土地法〉として機能しなかった、と考えるのが妥当ではあるまいか。

ここで再び、中国革命軍事委員会〈土地法〉の公布時期が、1930年8月以前である公算が大きいこと、及び、1930年6月の〈富農問題〉決議の条文化という側面よりも、1930年5月26日公布の〈贛西南蘇維埃政府土地法〉の構成に即した換骨奪胎という側面の方が強い、ということが、想起されてくる。もしもその公布が1930年8月以前とすれば、周知の如く、第1軍団は、7月に閩西汀州を發って、江西省の行政的中心都市たる南昌の攻略へと進軍するのであるが、その途上で〈贛西南蘇維埃政府土地法〉を發見し、その「富農路線」的性格を読み、急速、若干の語句を手直しすることによって反富農的性格をもつものへと換骨奪胎させ、必ずしも施行の意図をもたずに、政治的宣伝の道具にする程度の意図をもって公布して、南昌へ向ったのではないか、と解釈される。施

行を目指した公布ではなかったとすれば、陳毅が1930年11月14日の「江西省委」でこれへの言及をしなかったことも、のちの毛沢東が〈農村調査〉にこれを採らなかったことも、従って、中国革命軍事委員会の〈土地法〉が、共産党攻撃用に共産党側のビラ、文書を丹念に拾って印刷の労を惜まなかった国民党側の諸文献を通してのみ、今日に伝わっていることも、すべて整合的に説明されるであろう。換言すれば、この〈土地法〉は、以上の様なものでしかない。本稿は、この〈土地法〉を、1930年「二七会議」の産物として、かつ実体的な土地法として取扱うという、研究上の二重の意味での不注意に対する反省でもある。

## 注

(1) これは、全4章31条より成るもので、原文は、Tso-liang Hsiao, *The land revolution in China, 1930—1934*, 1969, p. 17 によれば、

(1) 〈赤匪機密文件彙編〉第5輯，1931，1—4葉

(2) 〈赤匪反動文件彙編〉第3冊，1935，912—8頁

(3) 〈共匪土地政策重要文件彙編〉，1947，33—7頁

に収録され(1)(2)と(3)の間には、若干の字句の出入がある)、蕭作梁自身は、Tso-liang Hsiao, *Power relations within the Chinese Communist movement, 1930—1934*, vol. 2, 1967, pp. 15—17 に、(1)所収のものを、影印収録し、他に、王健民〈中国共産党史稿〉第2冊「江西時期」，民国54，357—60頁，に、(3)所収のものと思われるものが、転録されている。それには、「1930年初偽中国革命軍事委員会頒佈」と附記がある(傍点引用者，原文未見)が、王健民自身によるのか、(3)にそう記されているのか、不明である。尚、(3)は台湾の司法行政部調査局図書館所蔵であり、徳田教之〈中共党史関係資料目録〉II，(近代中国研究センター〈彙報〉10，1967，23頁)の内容目録には、単に、〈偽中国革命軍事委員会頒佈的土地法〉(民国19年)とある。以下、引用は、蕭作梁前掲書による(蕭作梁〈史料集〉所収、と表記する)。

(2) Tso-liang Hsiao, *Power relations within the Chinese Communist movement, 1930—1934*, 1961, p. 7に、この〈土地法〉と「二七会議」の関係が暗示され(但し、Hsiao, *The land revolution in China*, p. 18 では、公布時期は不明、とされる)、J. E. Rue, *Mao Tse-tung in opposition, 1927—1935*, 1966, pp. 300—304 は、この〈土地法〉を、“The Land Law of February 7, 1930”と題して英訳している。Rue は同法を、1930年2—7月と1931年に実施されたもの、とする(Ibid., p. 194)。



- (3) 波多野乾一編『資料集成中国共産党史』第1巻，昭和36(昭和7)，510—11頁所収。
- (4) 〈八一節——国際反帝国主義戦争日〉，『紅旗』17，1930・7・9，1頁によれば，「八一節」とは，コミンテルンとプロフィンテルンの提唱による「国際反帝国主義戦争日」のことである。党中央がこの日の示威運動への本格的なとり組みを指示したのは，1930年7月3日付の〈組織八一総示威——中央通知第136号〉，『紅旗』118，1930・7・12，2頁，である。これに先立つ6月18日付の〈組織全国反軍閥戦争と擁護蘇維埃大会の示威運動〉，『紅旗』113，1930・6・25，3—4頁，は，「八一示威運動」への言及もあるが，中心論点は「七一六反軍閥戦争示威」である。従って，問題の〈紅軍の通電〉は，7月3日付指示或いはそれ以降の指示に基づいていることは明らかである。
- 尚，第1軍団は，第3軍(6軍改め)，4軍，12軍から成る。
- (5) A. Smedley, *The great road; the life and times of Chu Teh*, 1956, p. 274. 以下，同書よりの引用は，阿部知二訳『偉大なる道——朱徳の生涯とその時代』，岩波書店，1955，による。
- (6) *Ibid.*, p. 275. 阿部訳，下巻39頁。
- (7) *Ibid.*, p. 276. 阿部訳，同上。なお，Smedleyはこの部分を，朱徳自身の言葉として，引用符を附している。
- (8) 注(3)に同じ，511頁。
- (9) 會山と誤記。
- (10) 段同泉と誤記。
- (11) 閩西特委，贛西南特委は，閩西区，贛西南区の中国共産党地方党部指導機関である。紅軍将領の分布についての典拠は，煩雑を極めるので省略する。尚，紅軍4軍は，贛西南，閩西の両区域における戦闘歴をもつ(1929年初に井冈山を下って以来，まず贛西南部を転戦し，同年4，5月頃に閩西に入り，そこで第12軍を新たに組織し，1930年初に再び贛西南入りをし，同年5，6月には再び閩西に入っている)。
- (12) 〔瞿〕秋白〈吉安の取得和喪失——立三同志路線對於蘇維埃区域的影響〉(12月4日)，『実話』(上海)2，1930・12・9，3頁。
- (13) 楊岳彬〈匪軍崩潰前之内部衝突史〉(二)，『社会新聞』10巻7期，民国24・3・1，251頁に，  
且毛未經共党中央許可，在吉安自動成立中央革命軍事委員會，更使反毛派有詞可藉(傍点引用者)。  
とあるのが，中国工農革命委員会のことと思われる(中央革命軍事委員会の成立は，1931年1，2月頃である)。上に言う「反毛派」が中国工農革命委員会を以て毛沢東の野心の現われとして攻撃する例は，〈叛逆的秘密信〉と題して毛沢東派が公表した12月20日付(1930年)の「中央江省行委」の署名をもつ書翰に，みられる(『陳誠コレクション』所収，蕭作梁『史料集』所収，264頁下段左)。
- (14) 『赤匪機密文件彙編』第2輯，1931・6・30，24葉，「中国工農革命委員会委員姓名」，『陳誠コレクション』第20リール所収。尚，中国工農革命委員会が中国工農革命委員会とも記される例は，1931年2月4日付の〈中央局給西路同志的信〉，『陳誠コレクション』所収，蕭作梁『史料集』所収，278頁上段左，にみられる。
- (15) 曾珊と表記。
- (16) 勝代遠と誤記。
- (17) 段起風と誤記。
- (18) 楊幻齡と誤記。
- (19) 注(1)参照。蕭作梁『史料集』所収，17頁上段左。
- (20) 〔馮〕問友〈蘇維埃政權与土地革命〉，『紅旗』97，1930・4・26，2頁。
- (21) 拙稿〈中国共産党蘇区中央局の成立と毛沢東〉，『アジア研究』17巻2号(掲載予定)。
- (22) 〈富農問題(1930年6月前委・閩西特委聯席會議的決議)〉第17項「抽肥補瘦」，九葉裏，参照，『陳誠コレクション』第17リール所収。
- (23) 『赤匪機密文件彙編』第5輯，11—17葉，『陳誠コレクション』第20リール所収。
- (24) この會議は，出席者毛沢東の覚書〈江西土地闘争中的錯誤〉，毛沢東『農村調査』，1947，79—82頁所収，によって知られる。
- (25) 〈土地問題〉決議自身には，「江西省委」會議への言及はないが，内容から明らかである。尚，「江西省委」と「江西省行委」の関係は，同じく毛沢東の覚書〈青分和出租問題〉，前掲『農村調査』所収，83頁に，  
1930年11月15日，江西省行動委員会在吉安開了一次擴大會，到會的人除省委常委外，有永新，吉安，太和，万安，吉水，安福，分宜，峡江，各縣蘇維埃的主席及22軍陳毅同志，我代表總前委參加這次會。  
とあることから，「江西省行委」とは，「江西省委」に他のメンバーを加えたもので，11月15日に成立した，と判断されよう。
- (26) 注(21)に同じ。
- (27) 1930年12月17日付の〈朱徳・彭徳懷・黄公略為富田事變宣言〉，『陳誠コレクション』所収，蕭作梁『史料集』所収，259頁下段左に，



- 今年「二七」聯席會議，在劉士奇同志領導之下，勉強執行分田，  
とあり，日付不明の〈総前委答弁的一封信〉，〈陳誠コレクション〉所収，蕭作梁〈史料集〉所収，267頁下段，には，「二七會議」は毛沢東が指導し，同會議後は，劉士奇がその決定の執行に尽力した，とある。
- (28) 注(22)に同じ。  
 (29) 1931年9月3日付「特約通訊」，〈江西的中央蘇区〉，〈紅旗週報〉24，1931・11・27，蕭作梁〈史料集〉所収，426頁上段。  
 (30) 注(22)に同じ，4葉裏。  
 (31) 同上，第8・9項，5葉。  
 (32) 同上，第12項，7葉表。  
 (33) 蕭作梁〈史料集〉所収，16頁上段右。  
 (34) 注(22)に同じ，第14項，9葉表。  
 (35) 蕭作梁〈史料集〉所収，16頁上段左。  
 (36) 同上，16頁下段。  
 (37) 注(22)に同じ，10葉裏。
- (38) 蕭作梁〈史料集〉所収，16頁下段左。  
 (39) 同上，15頁下段左。  
 (40) 毛沢東前掲〈農村調査〉，91—3頁所収。  
 (41) 同上，94—5頁所収。  
 (42) 注(23)に同じ，11—2葉。  
 (43) 前掲〈農村調査〉は，とくに井岡山の〈土地法〉に関しては，「沒收一切土地而不是只沒收地主土地」である点を，「幾個錯誤」の一つに数え(同書93頁)，興国県の〈土地法〉で「沒收公共土地及地主階級的的土地」と改めた点を，「一個原則的改正」と評価(同書95頁)しているが，これは，のちの評価であって，当時の認識ではない。  
 (44) Tso-liang Hsiao, The land revolution in China, 1930—1934, 1969, pp. 12—14. 尚，原文は，台湾の司法行政部調査局図書館にあって，未見。  
 (45) 注(24)に同じ。
- (1970・5・6稿)

### センター出版物目録

|   |   |
|---|---|
| 東洋文庫近代中国研究室邦文図書目録 1, 2<br>204頁, 165頁 B 5 頒価各700円  | 鴉片戦争の研究(資料篇) 佐々木正哉編<br>319頁 A 5 頒価2,000円  |
| 東洋文庫近代中国研究室中文図書目録 2<br>78頁 B 5 頒価600円   | 鴉片戦争後の中英抗争(資料篇稿) 佐々木正哉編<br>436頁 B 5 頒価1,800円  |
| 東洋文庫近代中国研究室欧文図書目録 2<br>44頁 B 5 頒価280円   | 近代中国研究<br>第1輯 347頁 A 5 頒価 900円<br>第5輯 341頁 A 5 頒価1,500円<br>第6輯 359頁 A 5 頒価1,800円<br>第7輯 483頁 A 5 頒価2,200円 |
| 中国関係日本文雑誌論説記事目録<br>1 「外事警察報」「北京週報」「燕塵」の3誌の論説記事目録。 240頁 B 5 頒価800円<br>2 「支那時報」「東亞」「情報」「調査月報」「特調班月報」の5誌の論説記事目録。 244頁 B 5 頒価900円 | 経世文編総目録<br>第1分冊 197頁 B 5 頒価220円<br>第2分冊 371頁 B 5 頒価440円<br>索引 149頁 B 5 頒価200円                             |
| 『解放日報』記事目録<br>1 民国30, 31年分。 243頁 B 5 頒価1,400円<br>2 民国32, 33年分。 296頁 B 5 頒価1,800円<br>3 民国34—36年分。 439頁 B 5 頒価2,500円            | 東方雑誌目録 167頁 B 5 頒価160円  |





# 中華人民共和国刑事法関係日本語文献目録

## 向山 寛夫

この文献目録は、中華人民共和国建国前年の1948年(昭和23年)から1970年(昭和45年)に至る23年間に刊行された中華人民共和国刑事法に関する翻訳を含む日本語の著書、論文、法規集、その他を刊行の年月順に配列して収録したものである。括弧内には、著書の場合は出版社、出版月を、論文の場合は掲載著書もしくは雑誌、巻号、出版月等を記した。

### 1948年(昭和23年)

- (1) 中国解放地区重要法令集 (政治経済研究所編 訳刊, 所内研究資料・第11集, 9月)

### 1949年(昭和24年)

- (1) 中共の戦犯人処罰命令: 新華社電によるその全文 (共同通信社編訳刊, 世界資料・第3巻第2号, 2月)
- (2) 裁判はどう裁くか 岩村三千夫・加島敏雄共著 (東方書局, 赤い中国: 中国解放区の現地報告, 4月)
- (3) 司法と人民裁判 平野義太郎 (中央公論社, 中国における新民主主義革命, 7月)
- (4) 中共の司法と人民裁判 平野義太郎 (中国研究所編, 日本評論社刊, 中国研究・第8号, 7月)
- (5) 司法制度改善に関する決定 晋察冀辺区行政委員会 (中国研究所訳 中国研究・第8号, 7月)
- (6) 新民主主義の司法制度 平野義太郎 (近代評論社編刊, 人民の法律・第1巻第2号, 9月)

### 1950年(昭和25年)

- (1) 新中国の国家機構 平野義太郎 (中国研究所編, 現代中国辞典刊行会刊, 現代中国辞典・1950年(昭和25年)版, 9月)
- (2) 新中国の司法 仁井田陞 (現代中国辞典・1950年(昭和25年)版, 9月)

### 1951年(昭和26年)

- (1) 新中国における人民のための司法改善 平野義太郎 (日本法社会学会編, 日本評論社刊, 法社会学・第1号, 3月)
- (2) 反革命に対する鎮圧運動 羅瑞卿 (中国研究所訳刊, 中華人民共和国二年來の建設, 中国資料月報

### ・第45号, 10月)

### 1952年(昭和27年)

- (1) 中共における五反運動の成果 (毎日新聞社編刊, エコノミスト・第30年第21号, 7月21日)
- (2) 新中国の国家機構 平野義太郎 (中国研究所編, 現代中国辞典刊行会刊, 現代中国辞典・1952年(昭和27年)増補版, 9月)
- (3) 新中国の司法 仁井田陞 (現代中国辞典・1952年(昭和27年)増補版, 9月)
- (4) 中国の司法工作と婦人の地位 稲川竜雄 (警察時報社編刊, 警察時報・第7巻第10号, 10月)
- (5) 人民監察工作 譚平山 (中国研究所訳刊, 新中国建設の三ヵ年(上), 中国資料月報・第56号, 10月)
- (6) 三年來の反革命鎮圧工作の成果 羅瑞卿 (新中国建設の三ヵ年(下), 中国資料月報・第56号, 10月)
- (7) 人民司法工作の成果: 中央人民政府司法部長史良の報告 史良 (新中国建設の三ヵ年(下), 中国資料月報・第56号, 10月)
- (8) 人民監察工作 譚平山 (中国研究所訳, 中国資料社, 中国における人民民主主義の建設, 11月)
- (9) 三年來の反革命鎮圧工作の成果 羅瑞卿 (中国における人民民主主義の建設, 11月)
- (10) 人民司法工作の成果 史良 (中国における人民民主主義の建設, 11月)

### 1953年(昭和28年)

- (1) 司法改革 幼方直吉 (中国研究所編, 大月書店刊, 中国経済年報・第5集, 2月)
- (2) 「桑乾河上」と「李家莊の変遷」 仁井田陞 (歴史学研究会編刊, 歴史学月報・第30号, 3月)
- (3) 中国の司法改革(上) 幼方直吉 (中国研究所編刊, アジア経済旬報・第176号, 4月)





- (4) 中国の司法改革(下) 幼方直吉 (アジア経済旬報・第177号, 4月)
- (5) 監獄とは学校である 岩村三千夫 (日本中国友好協会編刊, 中国事情・第36号, 4月)
- (6) 裁判(討論)・報告1:中華人民共和国の裁判 平野義太郎 (有斐閣編刊, 法社会学・第4号, 7月)
- (7) 革命下の中国新婚姻法 平野義太郎 (末弘研究所編, 日本評論社刊, 法律時報・第25巻第7号, 7月)
- (8) 中国の司法改革 幼方直吉 (中国資料月報・第65号, 7月)
- (9) 新中国の司法制度とその特色(一) 福島正夫 (東京大学東洋文化研究所編刊, 東洋文化・第13号, 9月)
- (10) 巡回法廷について:司法の大衆コースの一形態 幼方直吉 (アジア経済旬報・第198号, 11月)
- (11) 中国の土地改革と裁判所 エリ・ゲ・グドシニコフ (額田坦訳 法政大学法学志林協会編刊, 法学志林・第51巻第2号, 12月)
- (12) 檢察 (中国経済年報・第7集:特別号・中国総覧, 8月)
- (13) 監察 (中国経済年報・第7集:特別号・中国総覧, 8月)
- (14) 私は中国の地主だった:土地改革の体験 福地いま (岩波書店, 岩波新書・No. 176, 8月)
- (15) 新中国の司法制度について 劉伯鈞 (小野武雄訳 国際文化協会編刊, 国際文化協会報・第328号, 9月)
- (16) 土地改革の実施における中国司法機関の役割 Gudoshnikov, L. G. (的場徳三訳 法律時報・第26巻第9号, 9月)
- (17) 最近の死刑廃止論・死刑の執行猶予制度 平野義太郎 (法律時報・第29巻第11号, 11月)
- (18) 中国の新しい行刑 平野義太郎 (法律時報・第29巻第12号, 12月)
- (19) 炉辺中共談義 鈴木布美・中尾文策共著 (刑務協会編刊, 刑政・第66巻第12号, 12月)
- (20) 司法制度 宮内裕 (アジア政経学会編, 一橋書房刊, 中国政治経済総覧・昭和29年(1954年)度版, 12月)

## 1954年(昭和29年)

- (1) 総論:人民民主政権の国家体制 平野義太郎 (恒藤恭・末川博編, 有斐閣刊, 季刊法律学・第17号:特集・新中国の法律制度, 1月)
- (2) 司法制度:その特質と機能 福島正夫 (季刊法律学・第17号:特集・新中国の法律制度, 1月)
- (3) 反革命条令:反革命犯罪に対する闘争 宮内裕 (季刊法律学・第17号:特集・新中国の法律制度, 1月)
- (4) 新中国の司法制度とその特色(二) 福島正夫 (東洋文化・第14号, 1月)
- (5) 新中国における法意識の変革 仁井田陸 (弘文堂, 中国社会の法と倫理, 2月)
- (6) 立法と司法の人民的統一 平野義太郎 (理論社, 国家権力の構造, 4月)
- (7) 司法制度 福島正夫 (仁井田陸編, 毎日新聞社刊, 中国, 5月)
- (8) 毛政権の矯正労働策:新聞に黙殺される浄化運動 ラージャ・ハッチーシング (村石訳 国際文化協会編刊, コミュニズムの諸問題・第2巻第5号, 6月)
- (9) 中国の人民裁判と監獄 石川順 (自警会編刊, 自警・第36巻第7号, 7月)
- (10) 新中国における人民のための司法 平野義太郎 (理論社, アジアの民族解放, 7月)
- (11) 司法 (中国経済年報・第7集:特別号・中国

## 1955年(昭和30年)

- (1) 新中国の裁判制度を覗く 菅原昌人 (日本弁護士連合会編刊, 自由と正義・第6巻第2号, 2月)
- (2) 中華人民共和国司法組織関係法規 (法務省大臣官房調査課編訳刊, 司法制度調査資料・第10巻, 3月)
- (3) 現代中国法令集 平野義太郎編訳 (日本評論社, 3月)
- (4) 思想改造運動と三反五反運動 山口一郎・神谷正男共著 (倉石武四郎編, 岩波書店刊, 変革期中国の研究, 4月)
- (5) 中国における法意識の変革 仁井田陸 (変革期中国の研究, 4月)
- (6) 中国における受刑者:「中華人民共和国労働改造条例」を中心として 長谷川良一 (中国経済年報・第10集, 5月)
- (7) 新中国の刑事裁判:アジア法律家会議出席報告(上) 和島岩吉・阿部甚吉共著 (法律公論社編刊, 法律公論・第4巻第6号, 6月)
- (8) 新中国の刑事法の特徴 仁井田陸 (アジア協会編刊, アジア問題・第3巻第2号, 8月)
- (9) 新中国の刑事裁判:アジア法律家会議出席報告(下) 和島岩吉・阿部甚吉共著 (法律公論・第4巻



第8号, 8月)

- (10) 司法におけるブルジョア思想 (中国経済年報・第11集, 9月)
- (11) 中国における弁護士のあり方 幼方直吉 (アジア経済旬報・第266号, 10月)
- (12) 新中国の司法制度 宮内裕 (有信堂, 社会主義国家の刑法, 有信堂文庫, 12月)
- (13) 新中国における反革命犯罪との闘争 宮内裕 (社会主義国家の刑法, 12月)

1956年 (昭和31年)

- (1) 中国の人民陪審 長谷川良一・幼方直吉共著 (中国資料月報・第97号, 4月)
- (2) 新憲法下の中国法院 福島正夫・山之内一郎編 (門脇書店刊, ソヴェト法学・第1巻第5号, 4月)
- (3) 人民法院および人民検察院 平野義太郎 (日本評論社, 人民民主主義憲法の史的展開, 6月)
- (4) 中華人民共和国の司法制度 福島正夫・高橋勇治等共著 (勁草書房, 人民民主主義(下), 6月)
- (5) 新中国の裁判と人民律師 森川金寿 (自由と正義・第8巻第6号, 6月)
- (6) 中国人民陪審制度の現状 幼方直吉 (帝国地方行政学会編刊, 法律のひろば・第10巻第6号, 6月)
- (7) 法と倫理: それを支えるものは何か, 新しい中国の場合 仁井田陸 (日本評論社編刊, 法学セミナー・第4号, 7月)
- (8) 新中国の裁判と逮捕勾留手続 森川金寿 (法律時報・第29巻第8号, 8月)
- (9) ソ連・中国の人民裁判 青柳盛雄 (判例時報社編刊, 判例時報・第82号: 昭和31年(1956年)8月11日号, 8月)
- (10) 新中国に於ける政法教育その他: 新中国訪問ノート抄 黒木三郎 (愛知大学国際問題研究所編刊, 愛知大学国際政経事情・第21号, 10月)

1957年 (昭和32年)

- (1) 周恩来演説(要旨): 全国人民代表大会第四回会議での周恩来総理の政治活動報告 周恩来 (中央公論社訳編刊, 中央公論・第72年第10号: 昭和32年(1957年)8月号, 8月)
- (2) 中国の裁判 福島正夫・幼方直吉・長谷川良一共著 (東洋経済新報社, 9月)
- (3) 社会主義法の現代的な諸問題(上) 福島正夫 (岩波書店編刊, 思想・第402号, 12月)

1958年 (昭和33年)

- (1) 「中華人民共和国懲治貪汚条例」について 丹羽友三郎 (三重短期大学法経学会編刊, 三重法経・第7号, 3月)
- (2) 中国司法制度の概観 福島正夫・幼方直吉共著 (中国研究所編刊, 中国研究月報・第120号: 中国法学界の最近の動向, 3月)
- (3) 社会主義法制をまもるために 呉徳峰 (長谷川良一訳 中国研究月報・第120号: 中国法学界の最近の動向, 3月)
- (4) 司法改革について 陶希晋 (平野克明訳 中国研究月報・第120号: 中国法学界の最近の動向, 3月)
- (5) 中国に囚われて ハロルド・W・リグニィ (大野木哲郎訳 鳳映社, 世界叢書, 3月)
- (6) 中国の警察の現状 幼方直吉 (アジア経済旬報・第354号, 3月)
- (7) 中国法の本質と裁判 福島正夫 (東京大学新聞社編刊, 東京大学新聞・昭和33年(1958年)4月30日号, 4月)
- (8) 中国の死刑問題管窺 宮坂宏 (刑罰と社会改良の会編刊, 社会改良・第3巻第4号, 5月)
- (9) 中国の死刑問題をめぐって: 死刑の廃止と死刑の権利 宮坂宏 (矯正協会編刊, 刑政・第69巻第8号, 8月)
- (10) 解放の囚人(上) アリン・リケット, アディール・リケット共著 (阿部知二訳 岩波書店, 岩波新書・No319, 8月)
- (11) 社会主義法の現代的な諸問題(下) 福島正夫 (思想・第410号, 8月)
- (12) 中華人民共和国の懲治反革命罪 小林綺 (新生社, 政治犯罪の種類, 9月)
- (13) 解放の囚人(下) アリン・リケット, アディール・リケット共著 (岩波新書・No327, 10月)
- (14) 人民公社めぐり 平野義太郎 (アジア経済旬報・第378号, 11月)

1959年 (昭和34年)

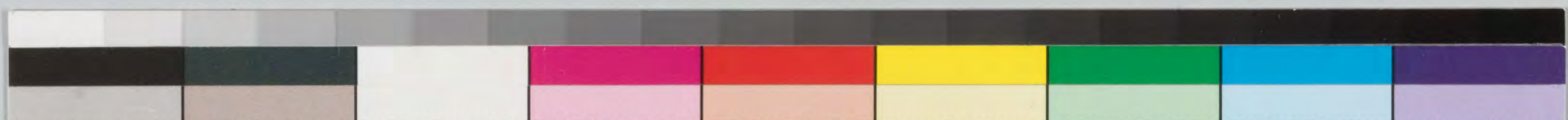
- (1) 中華人民共和国の刑法総則(正) 夏目文雄 (有斐閣編刊, ジュリスト・第176号, 4月)
- (2) 中華人民共和国の刑法総則(続) 夏目文雄 (ジュリスト・第177号, 5月)
- (3) 裁判機関 長谷川良一 (中国研究所編, 岩波書店刊, 中国年鑑・1959年(昭和34年)度版, 5月)
- (4) 検察機関と監察機関 長谷川良一 (中国年鑑・1959年(昭和34年)度版, 5月)
- (5) 類推についての小論: その現代的課題(下)・社

o. 14  
 淮北区  
 [7467]  
 東 1  
 東 5  
 東 7  
 時 10  
 15  
 論 18  
 24  
 29  
 34  
 40  
 会 45  
 1883]  
 東 1  
 東 27  
 局 51  
 東 57  
 奇 63  
 [7717]  
 論 3  
 局 13





- 会主義国家における類推問題 夏目文雄 (法律のひろば・第12巻第6号, 6月)
- (6) 中華人民共和国の刑法: 海外法律時報・アジア・その2 夏目文雄 (法律時報・第31巻第7号, 6月)
- (7) 中華人民共和国の刑法および人間改造 平野義太郎 (季刊法律学・第27号: 特集・社会主義国家の刑法, 7月)
- (8) 中国の行刑制度: 労働改造について 宮坂宏 (刑政・第70巻第7号, 7月)
- (9) 中共における自由と裁判 双川喜文 (自由と正義・第10巻第8号, 8月)
- (10) 中華人民共和国刑法の諸問題(一) 夏目文雄 (法律のひろば・第12巻第9号, 9月)
- (11) 中国の裁判: 上海人民法院を傍聴して 青山道夫 (朝日新聞社編刊, 朝日新聞・西部本社版・昭和34年(1959年)9月14日朝刊, 9月)
- (12) 中華人民共和国刑法の諸問題(二) 夏目文雄 (法律のひろば・第12巻第11号, 11月)
- (13) 中華人民共和国刑法の諸問題(三) 夏目文雄 (法律のひろば・第12巻第12号, 12月)
- (14) マルクス主義と刑法学の諸問題: 就中, 中華人民共和国刑法の特質と体系を中心として 夏目文雄 (愛知大学法経学会編刊, 法経論集・第29号, 12月)
- (15) 北京のスリ: 中国の刑事裁判 長野国助 (綜合法学刊行会編刊, 綜合法学・第16号, 12月)
- (16) 中国の司法関係法律制度と律師 水野東太郎 (自由と正義・第10巻第12号, 12月)
- (17) 司法政策 福島正夫 (中国研究所編, 岩崎書店刊, 現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (18) 人民法院 幼方直吉 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (19) 人民検察院 幼方直吉 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (20) 人民警察 長谷川良一 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (21) 弁護士制度 長谷川良一 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (22) 労働改造条例 長谷川良一 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (23) 反革命鎮圧運動 本橋渥 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (24) 三反五反運動 本橋渥 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- (25) 人民調停委員会 浅井敦 (現代中国事典・1960年(昭和35年)版, 12月)
- 1960年(昭和35年)
- (1) 中華人民共和国刑法の諸問題(四) 夏目文雄 (法律のひろば・第13巻第1号, 1月)
- (2) 中国調停法序説 宮崎俊行 (慶応義塾大学法学研究会編刊, 法学研究・第33巻第2号: 及川恒忠先生追悼論文集, 2月)
- (3) 新中国の刑事裁判 木田純一 (ジュリスト・第197号, 3月)
- (4) 中華人民共和国憲法講義 中央政法幹部学校国家法教研室編著 (高橋勇治・浅井敦共訳 弘文堂, 3月)
- (5) 中国解放区政権による刑政の革命: 新中国における刑罰法政の根本的変革に至る基礎過程 平野義太郎 (中国研究月報・第147号, 6月)
- (6) 党の犯罪者改造政策の偉大な勝利 謝覚哉 (中国研究所訳 アジア経済旬報・第433号, 6月)
- (7) 司法制度 水野東太郎 (日本法律家訪中代表団・国際法律家連絡協会共編, 新読書社刊, 中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (8) 中国法律事情: 第一座談会 (中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (9) 中国法律事情: 第二座談会 (中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (10) 監獄の実態 木田純一 (中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (11) 弁護士制度 河崎光成 (中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (12) 遊民の改造 石島泰 (中国の法と社会: 訪中法律家代表団の報告, 7月)
- (13) 司法制度 福島正夫 (一橋書房, 中国政治経済綜覧・昭和35年(1960年)度版, 10月)
- (14) 新しい中国の法と道徳: 中国の旅の印象 仁井田陸 (歴史学研究会編, 青木書店刊, 歴史学研究・第236号, 12月)
- 1962年(昭和37年)
- (1) 新中国司法の理論と現状 針生誠吉 (法律時報・第34巻第1号, 1月)
- (2) 司法警察制度 小出臥人 (内外政治研究所, 中国政治経済綜覧・昭和37年(1962年)度版, 1月)
- (3) 司法 (中国研究所編, 極東書店刊, 新中国年鑑・1962年(昭和37年), 5月)
- (4) アジア各国の刑事法研究(六): 中華人民共和国の刑事法(1) 飯田忠雄 (立命館大学法学会編, 立命館大学人文科学研究所刊, 立命館法学・第43号: 1962年





(昭和37年)・No3, 6月)

1963年(昭和38年)

- (1) 中国における社会主義的自治の端初として調処組織について 幼方直吉 (アジア経済旬報・第533号, 3月)
- (2) アジア各国の刑事法研究(内): 中華人民共和国の刑事法(2) 飯田忠雄 (立命館法学・第46号:1962年(昭和37年)・No.6, 3月)
- (3) アジア各国の刑事法研究(+): 中華人民共和国の刑事法(3) 飯田忠雄 (立命館法学・第47号:1963年(昭和38年)・No.1, 6月)
- (4) 司法 (中国研究所編, 極東書店刊, 新中国年鑑・1963年(昭和38年)版, 7月)
- (5) アジア各国の刑事法研究(土): 中華人民共和国の刑事法(4) 飯田忠雄 (立命館法学・第48号:1963年(昭和38年)・No.2, 12月)

1964年(昭和39年)

- (1) 刑法 浅井敦 (日刊労働通信社, 中国政治経済綜覧・昭和39年(1964年)度版, 1月)
- (2) 中国の刑務所 木田純一 (愛知大学国際問題研究所編刊, 愛知大学国際問題研究所紀要・第29号, 3月)
- (3) 司法 (中国研究所編, 極東書店刊, 新中国年鑑・1964年(昭和39年)版, 4月)
- (4) 中国の裁判見聞記 鍛冶利秀 (判例時報・第369号, 5月)
- (5) 中華人民共和国における刑罰思想と死刑の執行猶予制度 飯田忠雄 (日本刑法学会編, 有斐閣刊, 刑法雑誌・第13巻第2, 第3, 第4号合併号, 7月)
- (6) 中国における裁判上の民主主義: とくに大衆路線を中心として 高橋勇治 (アジア政経学会編刊, アジア研究・第11巻第2号, 8月)
- (7) 中国の刑務所 宮内裕 (日本刑事政策研究会編刊, 罪と罰・第2巻第1号, 10月)
- (8) 解放された中国人民の規範意識: 歴史的主体としての人民の自覚と行動 沼田稲次郎 (労働法律旬報社編刊, 労働法律旬報・第544号, 12月)

1965年(昭和40年)

- (1) 中ソ論争と中国の刑事裁判 木田純一 (法律時報・第37巻第1号, 1月)
- (2) 中国司法の歴史と概観 幼方直吉 (福島正夫編, 東京大学出版会刊, 社会主義国家の裁判制度, 2月)

(3) 「裁判の独立」原則 高橋勇治 (社会主義国家の裁判制度, 2月)

(4) 刑事訴訟 浅井敦 (社会主義国家の裁判制度, 2月)

(5) 調処制度: 中国司法の発展方向 針生誠吉 (社会主義国家の裁判制度, 2月)

(6) 附ルポルタージュ(1): 中国法院見学記 利谷信義 (社会主義国家の裁判制度, 2月)

(7) 附ルポルタージュ(2): 調解座談会 渡辺洋三 (社会主義国家の裁判制度, 2月)

(8) 刑事法 夏目文雄 (アジア政経学会編刊, 中華人民共和国法規類の研究, 現代中国研究叢書・II, 3月)

(9) 中国における社会主義段階の法の性質と作用 宮坂宏 (比較法学会編, 有斐閣刊, 比較法研究・No.26:判例の比較法的研究, 3月)

(10) 司法 (中国研究所編, 極東書店刊, 新中国年鑑・1965年(昭和40年)版, 4月)

(11) 福島正夫編「社会主義国家の裁判制度」 宮内裕 (法律時報・第37巻第7号, 6月)

(12) 中国の死刑問題をめぐって 宮坂宏 (社会改良・第9巻第3, 第4号合併号, 6月)

(13) 上海の社会改造 鍛冶利秀 (青年法律家訪中代表団編, 日本評論社刊, 法律家のみた中国, 7月)

(14) 立法状況と立法の基本原則 宮内裕 (法律家のみた中国, 7月)

(15) 法学研究所 渡辺洋三 (法律家のみた中国, 7月)

(16) 調解制度とその運用 鍛冶利秀 (法律家のみた中国, 7月)

(17) 中国の裁判 鳥生忠佑 (法律家のみた中国, 7月)

(18) 中国の監獄 鳥生忠佑 (法律家のみた中国, 7月)

(19) 中国の人民民主政権: その建設の過程と理論 福島正夫 (東京大学出版会, 10月)

(20) 中ソ論争と法の理論 福島正夫 (法律時報・第37巻第12号, 11月)

(21) 中華人民共和国法理論の諸問題: 北京科学シンポジウム, 中国「法学研究所」の研究旅行報告をかねて 針生誠吉 (東京大学東洋文化研究所編, 東京大学出版会刊, 東洋文化研究所紀要・第39冊, 12月)

1966年(昭和41年)

- (1) 刑法 夏目文雄 (民主主義研究会, 中国政治経済綜覧・昭和41年(1966年)度版, 2月)

14  
103  
107  
114  
121  
「論思  
として  
った。  
代序」  
7800]  
遠 1  
新 13  
故 25  
白 35  
達 47  
73  
76  
7848]  
東 1  
東 11  
達 14  
論 22  
一 27  
42  
玉 46  
去 48  
49  
51  
53  
54  
56  
雲 60  
66





- (2) 司法警察制度 藤井彰治 (中国政治経済綜覧・昭和41年(1966年)度版, 2月)
- (3) 中国刑法の現代的諸問題:人民民主主義刑法における無葛藤理論の克服過程について 夏目文雄 (法経論集・第50号:法律篇, 3月)
- (4) 中華人民共和国司法・公安関係主要法令(和訳)集 佐藤慎一郎訳 (国立国会図書館調査立法考査局編刊, 調査資料・65-4, 3月)
- (5) 社会主義社会における矛盾と法:中国法理論の新動向 福島正夫 (東洋文化研究所紀要・第40冊, 3月)
- (6) 司法 (中国研究所編, 極東書店刊, 新中国年鑑・1966年(昭和41年)版, 5月)
- (7) 中国の法と政治:中国法の歴史, 現状と理論 福島正夫 (日本評論社, 6月)
- (8) 辺区の司法制度 平野克明 (仁井田陸博士追悼論文集編集委員会編, 勁草書房刊, 仁井田陸博士追悼論文集・第2巻:現代アジアの革命と法, 10月)
- (9) 中華人民共和国の政治と法 高橋勇治 (仁井田陸博士追悼論文集・第2巻:現代アジアの革命と法, 10月)
- (10) 革命的法秩序 浅井敦 (仁井田陸博士追悼論文集・第2巻:現代アジアの革命と法, 10月)
- (11) 中国婚姻家族法の変革 大塚勝美 (仁井田陸博士追悼論文集・第2巻:現代アジアの革命と法, 10月)

1967年(昭和42年)

- (1) 裁判による政治的権利剥奪:中国刑法と公民の政治的権利の剥奪 浅井敦 (愛知大学国際問題研究所紀要・第40号, 1月)
- (2) 中国刑法における犯罪類型(I) 夏目文雄 (愛知大学国際問題研究所紀要・第41号, 6月)
- (3) 司法 (中国研究所編, 東方書店刊, 新中国年鑑・1967年(昭和42年)版, 6月)
- (4) 中国刑法における犯罪類型(II) 夏目文雄 (愛知大学国際問題研究所紀要・第42号, 12月)

1968年(昭和43年)

- (1) 司法警察制度 藤井彰治 (民主主義研究会, 中国政治経済綜覧・昭和43年(1968年)度版, 4月)
- (2) 中国刑法における犯罪類型(III) 夏目文雄 (愛知大学国際問題研究所紀要・第43号, 8月)

1969年(昭和44年)

- (1) 中国刑法における犯罪類型(IV) 夏目文雄 (愛知大学国際問題研究所紀要・第44号, 2月)
- (2) 中国の現状と将来を語る 新島淳良等共著 (昭和同人会編刊, 昭和同人・第15巻第3号, 3月)
- (3) 中国刑法における犯罪類型(V) 夏目文雄 (愛知大学国際問題研究所紀要・第45号, 7月)
- (4) 3反5反運動 本橋渥 (中国研究所編, 岩崎学術出版社刊, 現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (5) 司法政策 幼方直吉 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (6) 人民警察 隅野隆徳 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (7) 人民内部の矛盾 福島正夫 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (8) 人民法院 針生誠吉 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (9) 調停制度 針生誠吉 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (10) 反革命鎮圧運動 夏目文雄 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (11) 反革命犯罪 夏目文雄 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (12) 弁護制度 森川金寿 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (13) 立法過程 平野克明 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (14) 労働改造 夏目文雄 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (15) 人民検察院 針生誠吉 (現代中国事典・1969年(昭和44年)版, 9月)
- (16) 中国文化大革命と犯罪類型:文化大革命期における特別刑罰法規について 夏目文雄 (法経論集・第61号:法律篇, 10月)

1970年(昭和45年)

- (1) 中華人民共和国刑事法の特徴 向山寛夫 (アジア研究・第17巻第1号, 4月)
- (2) 中華人民共和国の刑事法 向山寛夫 (中央経済研究所, 11月)(確定)
- (3) 中国刑法の犯罪類型 夏目文雄 (12月)(年内刊行予定)

以上

一  
堅  
蘇  
田  
従  
通  
人  
十  
誘  
史  
飛  
爆  
日  
我  
戦  
22 青  
論  
関  
論  
論  
論  
青  
対  
対  
学  
学  
23 中  
中  
重  
中  
中  
毛  
毛  
毛  
政  
張  
国  
和  
府  
団





### 中文論集內容目錄(2)

|   |  |
|---|--|
| <p>1 瞿秋白同志犧牲週年紀念<br/>1936 53 p. [M440]</p> <p>引言 7</p> <p>瞿秋白同志殉難一週年 王明等 9</p> <p>瞿秋白同志傳 13</p> <p>紀念我們親愛的戰友——瞿秋白同志 杜寧 27</p> <p>附錄</p> <p>王明康生追悼瞿秋白同志 王明·康生 35</p> <p>古西寧追悼瞿秋白同志 古西寧 39</p> <p>日本共產黨追悼瞿秋白同志 中田 41</p> <p>英國共產黨追悼瞿秋白同志 英國共產黨中央委員會 43</p> <p>美國共產黨追悼瞿秋白同志 叟門 44</p> <p>德國共產黨追悼瞿秋白同志 德國共產黨中央委員會 45</p> <p>加拿大共產黨追悼瞿秋白同志 泡透 47</p> <p>安南共產黨追悼瞿秋白同志 安南共產黨中央 48</p> <p>毛澤東同志論蘇維埃的文化教育 毛澤東 49</p> <p>2 抗戰名論集 趙德芳編<br/>上海 抗戰出版社 民國26 100 p. [6104]</p> <p>第1輯</p> <p>對蘆案談話 蔣介石 1</p> <p>論中日戰爭 蔣介石 6</p> <p>二期國民革命之意義與應有的努力 蔣介石 10</p> <p>談戰局 陳誠 15</p> <p>對於持久戰應有的認識 陳誠 19</p> <p>第2輯</p> <p>論中日戰爭 毛澤東 25</p> <p>論反對日本帝國主義進攻的方針辦法<br/>與前途 毛澤東 35</p> <p>實行對日抗戰 朱德 47</p> <p>論抗敵戰略 彭德懷 63</p> <p>第3輯</p> <p>中國當前的急務 宋慶齡 65</p> <p>勝利是屬於我們的！ 林語堂 74</p> <p>我們為什麼抗戰？ 郭沫若 80</p> <p>抗戰以後 章乃器 84</p> <p>中國當盡量運用自己的優點 韜奮 88</p> <p>到勝利的道 胡愈之 92</p> <p>從第一綫到第二綫 金仲華 97</p> | <p>3 抗戰的新形勢與新策略 張憶敏編<br/>漢口 天馬書店 民國27 133 p. [9628]</p> <p>序 1</p> <p>抗戰新形勢與新政策研究大綱 周恩來 1</p> <p>抗戰的新形勢</p> <p>五個月的抗戰形勢 博古 7</p> <p>過去的教訓與目前的危機 梓年 14</p> <p>敵人的困難與我們的戰略 葉劍英 22</p> <p>抗戰的新政策</p> <p>怎樣進行持久抗戰 周恩來 27</p> <p>挽救時局的關鍵 王明 38</p> <p>動員群眾積極參戰 董必武 49</p> <p>政治急應改進 長江·乃超 54</p> <p>建立二百萬現代化的國防軍 胡繩 60</p> <p>改造軍隊和武裝民衆問題 史達 71</p> <p>對日抗戰的戰略與戰術 83</p> <p>失陷地的救亡工作 漢夫 92</p> <p>一個救亡共同綱領——一個三民主義<br/>綱領建議 漢夫 100</p> <p>國際形勢與我們的外交政策</p> <p>國際形勢的變化及我們的應策 公輔 109</p> <p>我們對蘇聯期待些什麼 錢俊瑞 118</p> <p>自力更生與爭取外援 梓年 128</p> <p>4 國共合作與抗戰 張應時編<br/>應時出版社 民國27 125 p. [1306]</p> <p>中國共產黨對時局宣言 中國共產黨中央委員會 1</p> <p>中國共產黨中央政治局關於召集七次<br/>全國代表大會的決議 中國共產黨中央政治局 7</p> <p>談國共兩黨合作的任務——與美國合衆<br/>社記者白得恩的談話 陳紹禹(王明) 11</p> <p>談「一黨專政」 毛澤東 22</p> <p>鞏固國共合作爭取抗戰勝利 洛甫 51</p> <p>中國國民黨共產黨關係史 尾崎秀實著 陳魯慎識 76</p> <p>黨派問題平議 黃旭初 110</p> <p>抗戰中的黨派問題 陳獨秀 114</p> <p>怎樣鞏固統一的局面 珠江報 117</p> <p>附錄：吾人應有的主張和努力的途徑 123</p> <p>5 周恩來鄧穎超最近言論集<br/>廣州 離騷出版社 民國27 70 p. [9626]</p> |
|---|--|

o. 14  
員會 7  
12  
16  
19  
23  
26  
30  
32  
大會 34  
大會 36  
37  
並曲 38  
介石 40  
德 48  
德 56  
列英 57  
上論 58  
白渠 62  
玉章 65  
詩立 72  
告飛 78  
向榮 86  
89  
93  
98  
德 100  
助武 103  
親團 103  
恩來 104  
榮臻 109  
年 112  
白羽 115  
青化 120  
方琦 131





|                      |          |    |                     |            |     |
|----------------------|----------|----|---------------------|------------|-----|
| 目前抗戰形勢与堅持長期抗戰的任務     | 周恩来      | 1  | 抗日游擊隊中的政治工作         | 鉄人         | 73  |
| 目前抗戰危機与堅持華北抗戰的任務     | 周恩来      | 8  | 游擊戰術                |            |     |
| 敵人進攻的形勢              | 周恩来      | 19 | 抗日游擊戰爭戰術上的基本方針      | 郭化若        | 83  |
| 怎樣進行持久抗戰?            | 周恩来      | 25 | 論抗日游擊戰爭的基本戰術——襲擊    | 陳伯鈞        | 91  |
| 現階段青年運動的性質与任務        | 周恩来      | 40 | 論抗日游擊戰爭的戰術——破壞      | 水俠         | 111 |
| 對於現階段婦女運動的意見         | 鄧穎超      | 46 | 開展河北的游擊戰爭——河北在持久抗   |            |     |
| 附錄                   |          |    | 戰上的意義               | 徐向前        | 131 |
| 周恩来的生平               | 張紀一      | 58 | 論平地游擊戰              | 蕭克         | 141 |
| 周恩来夫人鄧穎超女士訪問記        | 莫藍       | 63 | 經驗与教訓               |            |     |
|                      |          |    | 南方三年游擊戰爭經驗對於当前抗戰的   |            |     |
|                      |          |    | 教訓                  | 項英         | 149 |
|                      |          |    | 成為抗日根拠地的冀察晉边区       | 陳昌浩        | 161 |
|                      |          |    | 論七年来東北抗日游擊運動的經驗和教   |            |     |
|                      |          |    | 訓                   | 楊松         | 185 |
| <b>6 統一戰線下的中国共產党</b> | 國際時事研究会編 |    | <b>8 抗日民族統一戰綫指南</b> | 解放社編       |     |
| 民国27 94 p.           | [9268]   |    | 1938—40 9冊          | [9136]     |     |
| 緒論                   |          |    | 第2冊                 |            |     |
| 關於中国共產党              | 馬相伯      | 1  | 中国共產党為日軍進攻蘆溝橋通電     | 中国共產党中央委員会 | 3   |
| 中国共產党的十五年            | 第米特洛夫    | 2  | 中国共產党為日本帝國主義進攻華北第   |            |     |
| 統一戰線与中国共產党           |          |    | 二次宣言                | 中国共產党中央委員会 | 5   |
| 我們對於民族統一綱領的意見        | 張聞天      | 7  | 中共中央關於目前形勢与党的任務的決   |            |     |
| 国共統一戰線成立後中国革命底迫切任    |          |    | 定                   |            | 9   |
| 務                    | 毛沢東      | 12 | 為動員一切力量争取抗戰勝利而闘争    |            |     |
| 中国共產党在現時環境中的任務       | 陳紹禹      | 23 | ——目前形勢与任務的宣傳鼓動提綱    | 中国共產党中央宣傳部 | 11  |
| 蘇区概観                 |          |    | 中国共產党為公布国共合作宣言      | 中国共產党中央委員会 | 18  |
| 由蘇維埃到民主共和制度          | 林祖涵      | 31 | 七月八日紅軍将領為日寇進攻華北致蔣   |            |     |
| 中国蘇維埃運動的七年           | 蔡和森      | 41 | 委員長等電               | 彭德懷等       | 21  |
| 西北特区的工業              | E. 史諾    | 48 | 七月八日紅軍将領為日寇進攻華北致宋   |            |     |
| 膚施人物                 | 長江       | 53 | 哲元等電                | 彭德懷等       | 23  |
| 從紅軍到第八路軍             |          |    | 第八路軍總指揮朱德副總指揮彭德懷就   |            |     |
| 紅軍的誕生                | 毛沢東      | 58 | 職通電                 | 朱德・彭德懷     | 25  |
| 從「困勦」到長征             | 毛沢東      | 62 | 日寇侵略的新階段与中国人民闘争的新   |            |     |
| 中国紅軍上前線了             | 美国工人日報   | 71 | 時期                  | 王明         | 29  |
| 出動中的紅軍               | 王首道      | 72 | 論平津失守後的形勢           | 洛甫         | 59  |
| 中国工農紅軍的戰鬪力           | 布爾塞維克雜誌  | 76 | 国共兩党統一戰綫成立後中国革命的迫   |            |     |
| 敵人眼中八路軍的威力           | 樂嗣炳      | 82 | 切任務                 | 毛沢東        | 68  |
| 第八路軍的勝利与中国抗戰的前途      | 王稼蕃      | 84 | 實行對日抗戰              | 朱德         | 80  |
| 附錄                   |          |    | 論抗日民族革命戰爭的持久性       | 洛甫         | 93  |
| 中国共產党為公布国共合作宣言       |          |    | 毛沢東与英国記者貝特蘭之談話      | 毛沢東・貝特蘭    | 105 |
| 中国共產党中央委員会           |          | 89 | 轉変中的時局              | 洛甫         | 120 |
| 中国共產党抗日救国十大綱領        |          | 91 | 一切為着争取抗日戰爭的勝利       | 凱豐         | 128 |
| <b>7 游擊戰爭</b>        |          |    |                     |            |     |
| 東方出版社 1938 208 p.    | [9567]   |    |                     |            |     |
| 代序                   |          |    |                     |            |     |
| 把江南游擊戰爭勝利的開展起来       |          | 1  |                     |            |     |
| 總論                   |          |    |                     |            |     |
| 抗日游擊戰爭               | 朱德       | 1  |                     |            |     |
| 政治工作                 |          |    |                     |            |     |
| 抗戰軍隊中的政治工作           | 羅瑞卿      | 41 |                     |            |     |

蘇聯  
論婦  
關於  
葉青  
馬克

19 八路

題字  
擴張  
彭副  
百匡  
劉師  
晋察  
戰  
鞏固  
論『  
百匡  
從『  
論百  
八路  
百匡  
八路

20 抗戰

中共  
中共  
為動  
—  
中共  
抗日  
晋察  
毛沢  
光





|                                      |                |   |                |
|--------------------------------------|----------------|---|----------------|
| 論全面的全民族抗戰                            | 凱 豐 139        | 毛澤東同志与世界学聯代表团柯樂滿先<br>生雅德先生傅路德先生雷克難先生之<br>談話 | 毛澤東等 86        |
| 怎樣爭取全國抗戰的勝利                          | 李富春 147        | 我們對於保衛武漢与第三期抗戰問題底<br>意見                     | 陳紹禹·周恩来·秦博古 95 |
| 論目前救亡運動中的幾個迫切問題                      | 凱 豐 155        | 第 6 冊                                       |                |
| 爭取持久抗戰勝利的先決問題                        | 彭德懷 169        | 我們對於國民參政會的意見                                | 毛澤東等 1         |
| 平型關戰鬪的經驗                             | 林 彪 187        | 陳紹禹同志關於『擁護國民政府實施抗<br>戰建國綱領提案』底說明            | 陳紹禹 6          |
| 第 3 冊                                |                | 論保衛武漢及其發展前途                                 | 周恩来 10         |
| 中國共產黨對時局宣言 中國共產黨中央委員會                | 1              | 國民參政會之觀感                                    | 林祖涵 20         |
| 鞏固國共合作爭取抗戰勝利                         | 洛 甫 5          | 保衛武漢中動員民衆的幾個問題                              | 凱 豐 30         |
| 陳紹禹(王明)先生与美国合衆社記者<br>白得恩先生的談話        | 陳紹禹·白得恩 20     | 一年余以來的華北抗戰                                  | 朱 德 37         |
| 毛澤東先生与延安新中華報記者其光先<br>生的談話            | 毛澤東·其光 27      | 全力援助中國人民反对日本侵略者的關<br>爭                      | 54             |
| 挽救時局的關鍵                              | 王 明 45         | 論目前抗戰形勢                                     | 周恩来 61         |
| 蘇聯社會革命二十週年与中國人民的對<br>日抗戰             | 陳紹禹(王明) 55     | 論抗日民族統一戰線的發展, 困難及其<br>前途                    | 博 古 77         |
| 毛澤東先生与合衆社記者王公達先生的<br>談話              | 毛澤東·王公達 73     | 動員全體人民參加抗戰                                  | 凱 豐 93         |
| 怎樣進行持久抗戰?                            | 周恩来 78         | 旧陰謀的新花樣                                     | 陳紹禹 105        |
| 抗戰形勢与抗戰前途                            | 博 古 88         | 共同防共即是滅亡中國                                  | 洛 甫 126        |
| 八路軍半年来抗戰的經驗与教訓                       | 朱 德 96         | 回答破壞統一團結的陰謀                                 | 王稼蓀 147        |
| 怎樣渡過抗戰的困難時期                          | 任弼時 108        | 論待人接物問題                                     | 洛 甫 156        |
| 戰時民運工作的八個基本原則                        | 洛 甫 122        | 第 7 冊                                       |                |
| 南方三年游擊戰爭經驗對於当前抗戰的<br>教訓              | 項 英 133        | 中國共產黨中央委員會為開展國民精神<br>總動員運動告全党同志書            | 中國共產黨中央委員會 1   |
| 第 4 冊                                |                | 中國共產黨中央委員會為抗戰兩週年紀<br>念對時局宣言                 | 中國共產黨中央委員會 10  |
| 毛澤東在紀念孫總理逝世十三週年及追<br>悼抗敵陣亡將士大會上的演說詞  | 毛澤東 1          | 新四軍抗戰一年來的經驗与教訓                              | 項 英 16         |
| 今年的五一節与中國工人                          | 陳紹禹 6          | 共產黨員与婦女解放運動                                 | 王 明 42         |
| 馬克思与中國                               | 凱 豐 14         | 五四運動  | 毛澤東 50         |
| 三月政治局會議的總結——目前抗戰形<br>勢与如何繼續抗戰和爭取抗戰勝利 | 陳紹禹 21         | 論組織民衆的幾個基本原則                                | 劉少奇 53         |
| 國際主義与革命的民族主義                         | 博 古 55         | 國民精神總動員的政治方向                                | 毛澤東 70         |
| 答覆子健先生的一封公開信                         | 陳紹禹·周恩来·秦博古 68 | 全國總動員与精神總動員                                 | 凱 豐 77         |
| 國民黨臨時代表大會的成功                         | 洛 甫 82         | 汪精衛赴日和開展全國反对汪精衛的群<br>衆運動                    | 洛 甫 96         |
| 論目前中國青年運動的任務                         | 凱 豐 93         | 反共是日寇漢奸投降派的陰謀                               | 王 明 100        |
| 論青年的修養                               | 洛 甫 108        | 当前時局的最大危機                                   | 毛澤東 104        |
| 抗日游擊戰爭的戰略問題                          | 毛澤東 132        | 我們一定要勝利                                     | 朱 德 109        |
| 第 5 冊                                |                | 堅持抗戰國策克服投降危機                                | 王 明 113        |
| 讀了『張國燾敬告國人書』之後                       | 洛 甫 1          | 抗戰兩年  | 周恩来 118        |
| 抗戰中的宣傳工作                             | 凱 豐 17         | 目前抗戰的政略与戰略的中心問題                             | 王稼祥 121        |
| 八路軍抗戰的一週年                            | 朱 德 25         | 「七七」抗戰二週年紀念致中國工人們                           | 劉少奇 126        |
| 堅持華北抗戰中的武裝部隊                         | 劉少奇 39         | 十八集團軍彭副總司令談堅持河北抗戰<br>与鞏固團結                  | 彭德懷 132        |
| 論華北正規戰的基本教訓与游擊戰爭的<br>發展条件            | 林 彪 55         |   |                |
| 中國共產黨十七週年紀念                          | 洛 甫 74         |   |                |

14  
克 167  
第十八  
9688]  
東 1  
德 5  
祥 9  
德 14  
榮 27  
5133]  
1  
東 6  
明 20  
懷 33  
懷 59  
齋 64  
等 69  
等 75  
懷 79  
等 80  
等 85  
光 87  
光 90  
91  
逸 101  
部 103  
報 105  
會 110  
115  
華 119  
129  
4541]  
奇 1





|      |                                       |         |                       |               |
|------|---------------------------------------|---------|-----------------------|---------------|
| 附録   | 八路軍全体將士為抗戰兩週年紀念通電                     | 朱德等 162 | 朱彭總副司令等通電全國反對槍口對內進攻邊區 | 朱德等 142       |
|      | 擁護蔣委員長與中共中央的宣言                        | 164     | 八路軍致林主席蔣委員長等電         | 朱德等 145       |
| 第8冊  | 在民族自衛戰最前線的崗位上                         | 洛甫 1    | 如何才能真正實行憲政            | 149           |
|      | 論共產黨的階級立場與民族立場的一致                     | 洛甫 10   | 投降就是亡國                | 156           |
|      | 用國法制裁反動份子                             | 毛澤東 29  | 我們要求真正民主的憲政           | 164           |
|      | 周恩來同志關於平江慘案的談話                        | 周恩來 35  |                       |               |
|      | 擁護真三民主義反對假三民主義                        | 洛甫 38   |                       |               |
|      | 為完成中華民國的真統一而奮鬥                        | 洛甫 50   |                       |               |
|      | 論共產黨員的修養                              | 劉少奇 59  |                       |               |
| 附録   | 粉碎敵人「掃蕩」計畫堅持華北抗戰                      | 144     |                       |               |
| 第9冊  | 中共中央關於目前形勢與黨的任務的決定                    | 1       | 9 偉大的新中國 中華編譯館編       |               |
|      | 毛澤東先生關於目前國際形勢與中國抗戰的談話                 | 毛澤東 4   | 重慶 中華編譯館出版部 民國28      | 368 p. [9687] |
|      | 第二次帝國主義戰爭講演提綱                         | 毛澤東 12  | 中國抗戰必然勝利              | 蔣介石 1         |
|      | 我們對於過去參政會工作和目前時局的意見                   | 毛澤東等 28 | 國民精神總動員               | 蔣介石 19        |
|      | 反對第二次世界帝國主義大戰                         | 洛甫 38   | 精神總動員與國民責任            | 蔣介石 49        |
|      | 毛澤東先生與中央社記者劉先生「掃蕩報」記者耿先生「新民報」記者張先生的談話 | 毛澤東等 43 | 二六紀念週訓話               | 蔣介石 57        |
|      | 蘇聯利益與人類利益的一致                          | 毛澤東 49  | 抗日游擊戰爭                | 朱德 77         |
|      | 關於三民主義與共產主義                           | 王稼祥 60  | 抗日持久戰爭                | 毛澤東 113       |
|      | 鞏固敵後抗日根據地                             | 彭德懷 73  | 全面戰爭與全面戰術             | 白崇禧 205       |
|      | 目前國內外形勢與參政會第四次大會的成績                   | 陳紹禹 86  | 怎樣實行國民精神總動員           | 林森 221        |
|      | 論抗戰相持階段的形勢與任務                         | 洛甫 124  | 政治重於軍事                | 林森 227        |
|      | 抗戰以來的新四軍                              | 項英 144  | 中國抗戰的前途               | 孫科 231        |
| 第10冊 | 中共中央關於目前時局與黨的任務的決定                    | 1       | 完成我們的神聖使命             | 孫科 245        |
|      | 促進憲政運動努力的方向                           | 王明 6    | 一年來抗戰的感想              | 孔祥熙 251       |
|      | 克服目前政局主要危險堅持華北抗戰                      | 彭德懷 12  | 新時期與新奮鬥               | 張羣 257        |
|      | 彭德懷同志對「新華日報」記者之談話                     | 彭德懷 35  | 關於政治部今後工作之討論與決議       | 陳誠 261        |
|      | 相持階段中的形勢與任務                           | 毛澤東 39  | 目前抗戰形勢論               | 周恩來 271       |
|      | 中國共產黨與革命戰爭                            | 王稼祥 52  | 抗戰與華北                 | 朱德 289        |
|      | 「為自由而戰！為人權而戰！」                        | 康生 85   | 華北抗戰概況與今後的形勢          | 彭德懷 303       |
|      | 新民主主義的憲政                              | 毛澤東 93  | 華北正規戰與游擊戰             | 林彪 331        |
|      | 抗戰以來中華民族的新文化運動與今後任務                   | 洛甫 103  | 抗戰中婦女的工作              | 宋美齡 353       |
| 附録   |                                       |         | 告國際婦女                 | 宋慶齡 359       |
|      |                                       |         | 我要說的話                 | 何香凝 365       |
|      |                                       |         | 10 托派在中國              |               |
|      |                                       |         | 金華 新中國出版社 民國28        | 184 p. [M80]  |
|      |                                       |         | 托洛斯基派是什麼              | 陳紹禹 1         |
|      |                                       |         | 澈底肅清托洛茨基匪徒            | 普丁 10         |
|      |                                       |         | 論廣西肅清托王匪徒事件           | 西明 24         |
|      |                                       |         | 托洛斯基派在中國              | 真理報 35        |
|      |                                       |         | 剷除日寇偵探民族公敵的托洛茨基匪徒     | 康生 41         |
|      |                                       |         | 托匪漢奸張慕陶就縛前後           | 任天馬·袁白·的之 81  |
|      |                                       |         | 評陳獨秀的亡國論              | 陳伯達 97        |
|      |                                       |         | 斥葉青諸托洛斯基派匪論           | 124           |
|      |                                       |         | 論反托派鬭爭                | 徐特立 159       |
|      |                                       |         | 破壞抗戰的日寇走狗——托洛茨基兩面派漢奸  | 175           |





11 團結與民主 壽春園·黃瑜共編

時事研究会 民国28 158 p. [5165]

論相持階段，民主，團結諸問題 毛澤東 1

團結與民主 林伯渠 6

粉碎敵人虛偽的民族武斷宣傳——斥所謂東亞民族主義 袁國平 9

提高戰鬥力 葉劍英 17

論長沙的勝利 葉劍英 23

游擊戰綫上目前軍事問題 葉劍英 27

論游擊戰與運動戰 劉伯承 33

埋伏戰術 左 權 42

關於平原游擊戰爭諸問題 劉伯承講 榮一農記 54

論現代戰爭的性質 A. 科羅萊夫著 戈寶權譯 64

新四軍獻給抗戰二週年 張鼎丞 82

國際工人運動對中國應盡的責任——為新華日報紀念七七二週年徵文而作 符拉霜著 世綸譯 90

紀念馬克思與孫中山 陳伯達 93

馬克思墓前演說 恩格斯 104

馬克思學說的歷史命運 列 寧 107

孫中山先生的憲政觀 吳克堅 111

魯迅先生的偉大思想——紀念魯迅先生逝世三週年 漢 夫 116

日圓為什麼與英鎊脫離關係 許滌新 124

抗大成立三週年紀念大會——陝北通訊 葉 瀾 129

什麼是發行工作 易吉光 138

日報評論選

更新一步擴大反汪鋤奸運動 141

駁斥汪逆的『和平運動之目的與手段』 143

美國新中立法 145

論群眾工作 146

關 謠 148

莫洛托夫的報告的意義 150

提高革命的警惕性 152

關於目前形勢與黨的任務的決定 中國共產黨中央委員會 154

追悼新四軍平江嘉義留守通訊處遇害烈士啟事 156

12 當前時局最大的危機 新華日報館編

重慶 新華日報館 民国28 214 p. [1234]

偉大的戰鬥節日 新華日報社論 1

蔣委員長告全國軍民書 蔣介石 9

中國共產黨中央委員會為紀念抗戰兩週年對時局宣言 中國共產黨中央委員會 23

當前時局的最大危機 毛澤東 33

堅持抗戰國策克復投降危險 王 明 40

抗戰兩年 周恩來 47

抗戰兩週年紀念獻詞 博 古 51

抗戰以後的中國——抗戰二週年紀念告美國友人 宋慶齡 55

中國人民英勇抗戰的兩週年 凱 豐 66

在敵後的兩年 葉劍英 80

紀念七七抗戰兩週年對於抗戰的檢討 吳玉章 96

我國抗戰兩年來的民眾運動 董必武 114

最近國際形勢與中國抗戰 凱 豐 134

目前抗戰的政略與戰略的中心問題

——紀念抗戰二週年 王稼祥 158

堅持抗戰到底 鄧穎超 165

陝甘寧邊區在抗戰中之地位與作用 吳克堅 175

正規軍當前的任務 葉劍英 187

抗戰兩週年中國經濟底總結 許滌新 193

日本的危機及其新陰謀 吳 敏 203

抗戰兩週年紀念八路軍全體將士通電 朱德等 212

13 論第二次世界大戰 朱嘉美編

教育書局 民国28 150 p. [5187]

第二次帝國主義戰爭講演提綱 毛澤東 1

反對第二次世界帝國主義大戰 洛 甫 13

論目前歐戰的性質及其發展之前途 錢俊瑞 16

為德蘇協定宣言 M. 希頓著 世綸譯 25

蘇德互不侵犯條約推進了和平 漢 夫 26

蘇德互不侵犯條約所給予敵國的影響 許滌新 31

蘇德互不侵犯條約的報告 莫洛托夫 36

對於波蘭民族問題的認識 戈寶權 45

蘇德關係的重要發展 新華日報社論 49

蘇德訂約與遠東 新華日報社論 52

蘇聯出兵波蘭與遠東政策 新華日報社論 55

蘇聯紅軍為波蘭被壓迫民族求解放 新中華報社論 58

新老幹部更緊密的團結起來 羅瑞卿 61

在民族自衛戰最前綫的崗位上——中共十八週年紀念 洛 甫 76

正確的工作態度和工作方法——就是弁証法：研究哲學的基本認識 艾思奇 83

列寧與國際工人運動 曼努意斯基著 曹若茗譯 87

和平萬歲！ 阿拉貢著 世綸譯 98

獻給知識份子 杜克洛著 朔望譯 102

加薩陀，米加亞等叛變的真相——訊自 1939年4月8日15日兩期的國際通訊 滄波譯 114

西班牙共產黨宣言 西班牙共產黨中央委員會著 世綸譯 126

142  
145  
149  
156  
164

387]  
1  
19  
49  
57  
77  
113  
205  
221  
227  
231  
245  
251  
257  
261  
271  
289  
303  
331  
353  
359  
365

180]  
1  
10  
24  
35  
41  
81  
97  
124  
159  
175





|                         |              |        |                            |                      |        |
|-------------------------|--------------|--------|----------------------------|----------------------|--------|
| 讀西共宣言以後                 | 新華日報社論       | 133    | 論平地游擊戰                     | 蕭克                   | 167    |
| 在法西斯鐵蹄下的西班牙             | 伏爾克夫著 吳敏訳    | 137    |                            |                      |        |
| 仏朗哥内部的党派闘争              | V. 阿羅約著 王春江訳 | 142    | <b>16 抗戰三年來八路軍的英勇戰績</b>    | 国民革命軍第十八集團軍(八路軍)政治部編 |        |
| 偉大的印度反戰罷工               |              | 145    | 八路軍軍政雜誌社 民国29              | 72 p.                | [9688] |
| 共產國際執委主席團關於目前國際婦女運動的決議  |              | 146    | 團結到底                       | 毛沢東                  | 1      |
| <b>14 論目前時局与憲政問題</b>    | 董家輝・陳遺共編     |        | 鞏固全国抗日軍的團結爭取最後勝利           | 朱德                   | 5      |
| 憲政問題研究会 民国28            | 192 p.       | [5137] | 渡過困難危險, 爭取抗戰勝利——紀念         |                      |        |
| 答中外記者問                  | 蔣中正          | 1      | 抗戰三週年                      | 王稼祥                  | 9      |
| 對於過去參政会工作和目前時局的意見       | 毛沢東等         | 6      | 為爭取抗戰最後勝利而奮闘——為「七七」三週年紀念而作 | 朱德                   | 14     |
| 召集国民大会与實施憲政的先決条件        | 新華日報社論       | 16     | 抗戰三年來八路軍的英勇戰績              | 蕭向榮                  | 27     |
| 論共產党的階級立場与民族立場的一致       | 洛甫           | 19     | <b>17 相持階段中的形勢与任務</b>      | 進步出版社編               |        |
| 荒唐的藉口, 危險的陰謀            | 黎平           | 37     | 進步出版社 民国29                 | 130 p.               | [5133] |
| 我們一定要勝利                 | 朱德           | 51     | 中共中央關於目前時局与党的任務的決定         |                      | 1      |
| 如何加強反对汪逆的闘争             | 吳克堅          | 55     | 相持階段中的形勢与任務                | 毛沢東                  | 6      |
| 反汪派闘争的關鍵                | 新華日報社論       | 62     | 力爭時局好轉克服時局逆轉               | 王明                   | 20     |
| 八百壯士斷不容侮                | 梓年           | 65     | 克服目前政局主要危險堅持華北抗戰           | 彭德懷                  | 33     |
| 「打到鴨綠江邊!」               | 漢夫           | 68     | 如何克服妥協投降与分裂之危險             | 彭德懷                  | 59     |
| 東北抗日聯軍中的青年              | 李延祿          | 72     | 抗戰中的兩條軍事路線与反对投降派反共派的闘争     | 王稼祥                  | 64     |
| 戰区工人在英勇闘争中              | 陸詒           | 77     | 延安民衆討汪擁蔣大会通電               |                      | 69     |
| 戰闘的故事                   |              |        | 八路軍致中央電                    | 朱德等                  | 75     |
| 反正                      | 范敏           | 81     | 第十八集團軍總副司令致軍委会政治部長陳誠電      | 朱德・彭德懷               | 79     |
| 截擊                      | 寿春           | 86     | 為隨東事件致中央電                  | 朱德等                  | 80     |
| 伏擊                      | 洛士           | 90     | 中央參政員致国民參政会秘書處電            | 毛沢東等                 | 85     |
| 埋伏                      | 子新           | 93     | 陝甘寧辺区政府致中央電                | 林伯渠・蕭勁光              | 87     |
| 俘虜                      | 李特           | 95     | 蕭勁光致程主任電                   | 蕭勁光                  | 90     |
| 論蘇聯一國建成共產主義社会的問題        | 黎平           | 102    | 頑固派怎樣在辺区佈置点綫工作             |                      | 91     |
| 日益改善的蘇聯工人生活             | 朱世綸          | 123    | 新四軍為竹溝慘案致衛立煌電              | 張雲逸                  | 101    |
| 「聯共(布)党史簡明教程」的歷史意義和国际意義 | 凱豐           | 140    | 新四軍政治部為抗議鎮江縣長慘殺本軍士兵告同胞書    | 新四軍江南政治部             | 103    |
| 關於「聯共(布)党史簡明教程」         | 「真理報」著 凱豐訳   | 150    | 侯如塘投敵                      | 新華日報                 | 105    |
| 反法西斯闘争中国際工人的統一運動        | 梓年           | 165    | 山西事变經過特輯                   |                      |        |
| 致中国工人們                  | 劉少奇          | 176    | 關於堅持山西抗戰克服危險傾向宣言           | 中国共产党山西省委員会          | 110    |
| 共產國際二十週年                | O. 庫西寧著 王春江訳 | 181    | 山西新旧軍事事变經過                 |                      | 115    |
| <b>15 論游擊戰</b>          | 華社 民国28      | 172 p. | 山西的新軍                      | 張佐華                  | 119    |
| 論游擊戰                    |              | [M328] | 編後話                        |                      | 129    |
| 抗日游擊戰爭的一般問題             | 朱德           | 1      | <b>18 論修養</b>              |                      |        |
| 抗日游擊戰爭戰術上的基本方針          | 毛沢東等         | 39     | 1940                       | 128 p.               | [4541] |
| 論抗日游擊戰爭的基本戰術——襲擊        | 郭化若          | 141    | 論共產党员的修養                   | 劉少奇                  | 1      |

Aug  
論全  
怎梅  
論目  
爭取  
平型  
第3冊  
中国  
鞏固  
陳紹  
白  
毛沢  
生  
挽救  
蘇聯  
日  
毛沢  
談  
怎樣  
抗戰  
八路  
怎樣  
戰時  
南方  
教  
第4冊  
毛沢  
悼  
今年  
馬克  
三月  
勢  
國際  
答覆  
国民  
論目  
論青  
抗日  
第5冊  
讀了  
抗戰  
八路  
堅持  
論華  
發  
中国





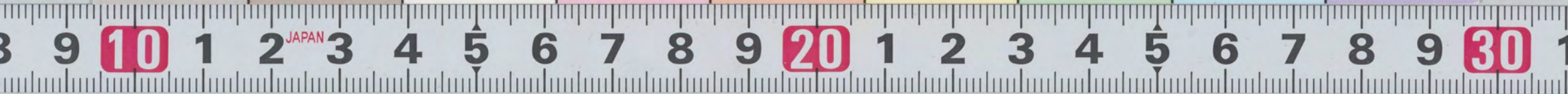
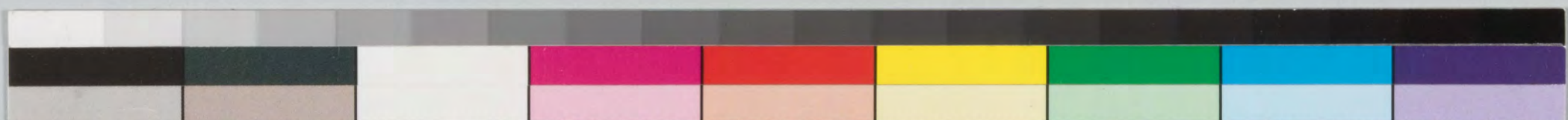
|  |                 |     |   |            |     |
|--|-----------------|-----|---|------------|-----|
| 蘇聯利益与人類利益的一致                               | 毛澤東             | 70  | 關於抗日游擊戰爭中的政策問題                          | 劉少奇        | 44  |
| 論婦女解放問題                                    | 王明              | 78  | 中共中央对国民党臨時全國代表大會的提議                     | 中國共產黨中央委員會 | 50  |
| 關於三民主義与共產主義                                | 王稼祥             | 85  | 中共中央關於開除張國燾黨籍的決定                        |            | 52  |
| 葉青的假三民主義就是取消三民主義                           | 黎平              | 96  | 陝甘寧邊區政府第八路軍後方留守處佈告                      | 林伯渠·蕭勁光    | 53  |
| 馬克思—列寧主義的一個傑作                              | 法國共產黨等著 朱家工譯    | 114 | 中央關於中共十七週年紀念宣傳綱要                        |            | 55  |
| <b>19 八路軍百團大戰特輯 國民革命軍第十八集團軍 (八路軍) 政治部編</b> |                 |     | 我們對於國民參政會的意見                            |            |     |
| 八路軍軍政雜誌社 民國30 190 p. [M329]                |                 |     | 毛澤東等 56                                 |            |     |
| 題字   | 毛澤東             |     | 共產國際的決定与聲明                              |            | 58  |
| 擴張百團大戰的偉大勝利                                | 朱德              | 1   | 中國共產黨在民族戰爭中的地位——在六中全會上報告之一部             | 毛澤東        | 62  |
| 彭副總司令談百團大戰的偉大意義                            | 彭德懷             | 5   | 中共擴大的六中全會政治決議案                          |            | 72  |
| 百團大戰的一個側面                                  | 賀龍              | 11  | 中共中央致国民党蔣總裁暨五中全會電                       | 中國共產黨中央委員會 | 79  |
| 劉師長伯承關於「百團大戰」的談話                           | 劉伯承             | 14  | 中央為開展國民精神總動員運動告全党同志書                    | 中國共產黨中央委員會 | 80  |
| 晉察冀軍區司令聶司令員關於『百團大戰』對晉察冀社記者的談話              | 聶榮臻             | 23  | 中央為抗戰兩週年紀念對時局宣言                         |            | 84  |
| 鞏固与擴大「百團大戰」的勝利                             | 楊尚昆             | 31  | 八路軍全体將士為抗戰兩週年紀念通電                       | 朱德等        | 87  |
| 論『百團大戰』的偉大勝利                               | 左權              | 34  | 毛澤東同志關於目前國際形勢与中国抗戰的談話                   | 毛澤東        | 88  |
| 百團大戰第二階段                                   | 左權              | 40  | 我們對於過去參政會工作和目前時局的意見                     | 毛澤東等       | 92  |
| 從『百團大戰』說起                                  | 蕭向榮             | 43  | 第二次帝國主義戰爭講演提綱                           | 毛澤東        | 98  |
| 論百團大戰及其勝利                                  | 郭化若             | 56  | 毛澤東同志与中央社記者劉先生，『掃蕩報』記者耿先生，『新民報』記者張先生的談話 | 毛澤東等       | 106 |
| 八路軍『百團大戰』的偉大勝利                             | 陳漫遠             | 68  | 中央關於目前形勢与党的任務的決定——1939年10月10日           |            | 109 |
| 百團大戰總結戰績                                   | 第十八集團軍總司令部野戰政治部 | 81  | 中央關於深入群眾工作的決定                           |            | 111 |
| 八路軍『百團大戰』戰報                                |                 | 87  | 中央關於吸收知識份子的決定                           |            | 113 |
| <b>20 抗戰以來重要文件彙集：1937—1942 中國共產黨中央書記處編</b> |                 |     | 朱彭總副司令等通電全國反對槍口對內進攻邊區                   |            |     |
| 1942 223 p. [M37]                          |                 |     | 朱德等 115                                 |            |     |
| 中共中央為日軍進攻蘆溝橋通電                             | 中國共產黨中央委員會      | 3   | 八路軍將領致林主席蔣委員長等電                         | 朱德等        | 117 |
| 中共中央為公佈國共合作宣言                              | 中國共產黨中央委員會      | 4   | 中央關於目前時局与党的任務的決定——1940年2月1日             |            | 119 |
| 論反對日本帝國主義進攻的方針辦法与前途                        | 毛澤東             | 6   | 延安民衆討汪擁蔣大會通電                            | 毛澤東等       | 121 |
| 中共關於目前形勢与党的任務的決定——1937年8月25日               |                 | 11  | 延安各界憲政促進會宣言                             | 吳玉章等       | 124 |
| 為動員一切力量爭取抗戰勝利而鬪爭——目前形勢与任務的宣傳鼓動提綱           | 中國共產黨中央宣傳部      | 13  | 新民主主義的憲政                                | 毛澤東        | 126 |
| 中共中央告日本海陸空軍士兵宣言                            |                 | 17  | 參政員毛澤東等為『華北視察團』事致國民參政會電                 | 毛澤東等       | 131 |
| 抗日游擊戰爭中各種基本政策問題                            | 劉少奇             | 19  | 八路軍新四軍討汪救國通電                            | 朱德等        | 132 |
| 晉察冀邊區軍政民代表大會通電                             |                 | 34  | 中央關於目前形勢与党的政策的決定——1940年7月7日             |            | 133 |
| 毛澤東先生与延安『新中華報』記者其光先生的談話                    | 毛澤東·其光          | 35  | 中央為抗戰三週年紀念對時局宣言                         | 中國共產黨中央委員會 | 138 |
|  |                 |     | 中共晉察冀邊委目前施政綱領                           |            | 141 |





|                                 |                 |            |                          |              |
|---------------------------------|-----------------|------------|--------------------------|--------------|
| 当顧全大局挽救危亡朱彭葉項覆何應欽               |                 | 中国共産党中央委員會 | 7                        |              |
| 白崇禧佳電                           | 朱德等             | 144        | 十八集團軍抗戰第五週年戰績總結          | 12           |
| 中共中央發言人對皖南事變談話                  |                 | 147        | 新四軍抗戰第五週年戰績              | 16           |
| 中共中央革命軍事委員會為皖南事變發表命令與談話         |                 | 150        | 十八集團軍抗戰五年來的總結戰績          | 19           |
| 共産党七參政員致國民參政會公函                 | 毛澤東等            | 154        | 新四軍抗戰五年來的總結戰績            | 23           |
| 共産党七參政員為重申不能出席本屆參議會理由覆參政會函      | 毛澤東等            | 155        | 延安紀念盛況                   |              |
| 中国共産党對蘇日中立條約發表意見                |                 | 156        | 延市萬人空巷紀念「七七」             | 26           |
| 陝甘寧邊區施政綱領                       |                 | 158        | 「七七」紀念大會口號               | 30           |
| 中央關於黨員參加經濟和技術工作的決定              | 中央書記處           | 161        | 公祭抗戰陣亡將士祭文               | 32           |
| 改造我們的學習                         | 毛澤東             | 162        | 延安各界抗戰五週年紀念大會致蔣委員長及全國將士電 | 34           |
| 中国共産党中央委員會通知——關於揭破遠東慕尼黑新陰謀      | 中国共産党中央委員會      | 167        | 致八路軍新四軍全體將士電             |              |
| 中央關於反法西斯國際統一戰線的決定               |                 | 168        | 延安各界抗戰五週年紀念大會            | 36           |
| 中央關於增強黨性的決定                     |                 | 169        | 晉西北士紳參觀團獻旗頌詞             | 37           |
| 中央為抗戰四週年紀念宣言                    | 中国共産党中央委員會      | 171        | 抗戰五週年進行曲                 | 麥新作詞並曲 38    |
| 中央關於調查研究的決定                     |                 | 174        | 論著                       |              |
| 中共中央關於最近國際事件的聲明                 |                 | 176        | 抗戰五週年紀念日蔣委員長對全國人民廣播詞     | 蔣介石 40       |
| 中央關於紀念今年雙十節的決定                  |                 | 178        | 勝利在望，團結向前                | 朱德 48        |
| 毛澤東同志在邊區參議會的演說                  | 毛澤東             | 180        | 抗戰五週年輓八路軍陣亡將士            | 朱德 56        |
| 中国共産党為太平洋戰爭的宣言                  | 中国共産党中央委員會      | 182        | 七七調寄滿江紅                  | 葉劍英 57       |
| 中央關於太平洋反日統一戰線的指示                |                 | 184        | 誦蔣委員長七七演辭與中共中央宣言         | 解放日報社論 58    |
| 中央關於延安幹部學校的決定                   |                 | 185        | 偉大的創造                    | 林伯渠 62       |
| 中央關於抗日根據地土地政策的決定                |                 | 188        | 以思想革命來紀念抗戰五週年            | 吳玉章 65       |
| 整頓學風黨風文風                        | 毛澤東             | 193        | 五年抗戰的歷史意義                | 徐特立 72       |
| 中央關於在職幹部教育的決定                   |                 | 202        | 我們怎樣在敵後抗日根據地建設起新民主主義的政治  | 王若飛 78       |
| 中央宣傳部關於在延安討論中央決定及毛澤東同志整頓三風報告的決定 |                 | 205        | 從幾個數目字上看到的八路軍新四軍戰績       | 蕭向榮 86       |
| 中国共産党中央委員會為抗戰五週年紀念宣言            | 中国共産党中央執行委員會    | 208        | 追悼先烈                     |              |
| 中国共産党中央委員會告抗日根據地全體黨員和八路軍新四軍將士書  | 中国共産党中央執行委員會    | 213        | 抗戰五年來壯烈殉國將領題名錄           | 89           |
| 補遺：反對黨入股                        | 毛澤東             | 216        | 抗戰第五年內八路軍新四軍殉國團級以上幹部題名錄  | 93           |
| 21 抗戰五週年紀念冊                     | 延安各界紀念抗戰五週年籌備會編 | [9689]     | 左參謀長略傳                   | 98           |
| 1942 209 p.                     |                 |            | 悼左權同志                    | 朱德 100       |
| 中国共産党中央委員會為抗戰五週年紀念宣言            | 中国共産党中央委員會      | 1          | 輓左權參謀長                   | 周勵武 103      |
| 中国共産党中央委員會告抗日根據地全體黨員和八路軍新四軍將士書  |                 |            | 輓左參謀長                    | 晉西北士紳參觀團 103 |
|                                 |                 |            | 左權同志精神不死                 | 周恩來 104      |
|                                 |                 |            | 悼左權同志                    | 聶榮臻 109      |
|                                 |                 |            | 沒有淚的哀悼                   | 梓年 112       |
|                                 |                 |            | 平原上的死難者                  | 劉白羽 115      |
|                                 |                 |            | 戰鬪總結與戰鬪回憶                |              |
|                                 |                 |            | 八路軍新四軍一年來的反掃蕩            | 張清化 120      |
|                                 |                 |            | 抗戰第五週年的華中新四軍             | 耿方琦 131      |

1 瞿秋  
引言  
瞿秋  
瞿秋  
紀念  
附錄  
王  
古  
日  
英  
美  
德  
加  
安  
毛  
2 抗戰  
第1輯  
對蘆  
論中  
二期  
談戰  
對於  
第2輯  
論中  
論反  
與  
實行  
論抗  
第3輯  
中國  
勝利  
我們  
抗戰  
中國  
到勝  
從第





|                       |           |                     |                 |
|-----------------------|-----------|---------------------|-----------------|
| 一九四一年八月晉察冀反「掃蕩」戰役     | 趙繼武 136   | 美總統發表對華政策聲明         | 杜魯門 45          |
| 堅持五年平原抗戰的冀中           | 丁甘如 145   | 莫斯科蘇美英三外長會議公報       | 49              |
| 蘇北反「掃蕩」戰役             | 張 □ 149   | 蔣介石元旦廣播全文           | 蔣介石 61          |
| 田家會大捷                 | 周士梯 155   | 蔣介石元旦演說與政治協商會議      | 解放日報社論 71       |
| 從春季反「掃蕩」到田家會大捷        | 李少華 160   | 一月十日國共雙方頒發停戰令       | 87              |
| 通訊與報告                 |           | 政治協商會議開幕            |                 |
| 人民在戰鬥着                | 劉白羽 170   | 蔣主席致開幕詞             | 蔣介石 91          |
| 十八個                   | 丁玲 175    | 周恩來致詞               | 周恩來 96          |
| 誘                     | 白朗 181    | 曾琦沈鈞儒邵從恩等致詞         | 99              |
| 史永平是怎樣復仇的             | 草明 185    | 張羣在政協會第二次會議上報告停戰    |                 |
| 飛龍梁上                  | 馬加 189    | 商談經過                | 張羣 101          |
| 爆炸的土地                 | 劉白羽 194   | 周恩來報告停戰商談經驗教訓       | 周恩來 106         |
| 日本士兵的話                |           | 周恩來在政協會上報告國共會談經過    | 周恩來 113         |
| 我的轉變                  | 大谷正 197   | 關於會談經過邵力子報告全文       | 邵力子 121         |
| 戰爭開始的回憶               | 山川助勝 201  | 政協會上中共代表團提出和平建國綱領   |                 |
|                       |           | 草案                  | 129             |
| 22 青年學習指南 中國青年社編      |           | 關於軍隊國家化問題周恩來發言全文    | 周恩來 136         |
| 新華書局 1942 174 p.      | [M405]    | 青年黨關於「停止軍事衝突，實行軍隊   |                 |
| 論青年的學習問題              | 列寧 1      | 國家化」提案全文            | 曾琦等 143         |
| 關於中國青年運動的方向           | 毛澤東 20    | 民主同盟關於「實現軍隊國家化，並大   |                 |
| 論青年的修養                | 洛甫 30     | 量裁兵」提案全文            | 張瀾等 147         |
| 論待人接物問題               | 洛甫 51     | 軍隊國家化的根本原則與根本方案     |                 |
| 論共產黨員的修養              | 劉少奇 68    |                     | 解放日報社論 149      |
| 青年學習問題                | 凱豐 138    | 政治協商會議決議案           | 158             |
| 對於婦女幹部的幾點希望           | 洛甫 154    | 政協會閉幕時蔣主席致詞全文       | 蔣介石 172         |
| 對於女幹部的幾點要求            | 琴秋 156    | 軍隊整編基本方案全文          |                 |
| 學習毛澤東                 | 王明 160    |                     | 張治中·周恩來·馬歇爾 179 |
| 學習代英同志的工作作風與生活態度      | 劉光 165    | 附錄                  |                 |
|                       |           | 民主建國會的組織及其主張        | 188             |
|                       |           | 一九四五年中外大事紀          | 192             |
| 23 中國問題文獻（第1集） 向羣編    |           | 24 1947年鬭爭任務與前途     |                 |
| 大眾文化合作社 1946 210 p.   | [1020]    | 正報出版社 1947 19 p.    | [9290]          |
| 中國共產黨中央委員會發表對目前時局     |           | 中共毛主席新年祝辭           | 毛澤東 1           |
| 宣言 中國共產黨中央委員會         | 1         | 朱德總司令元旦廣播辭          | 朱德 3            |
| 中國民主同盟對時局宣言 中國民主同盟    | 4         | 艱苦奮鬥迎接光明            | 解放日報 13         |
| 中國第三黨對時局宣言 中國第三黨中央幹部會 | 8         |                     |                 |
| 毛主席抵渝發表談話 毛澤東         | 11        | 25 三民主義與共產主義        |                 |
| 毛主席答路透社記者 毛澤東         | 12        | 香港 現實出版社 民國36 85 p. | [6687]          |
| 毛主席在重慶各界歡迎會上的講話 毛澤東   | 16        | 擁護真三民主義反對假三民主義      | 洛甫 1            |
| 政府與中共代表會談紀要           | 18        | 關於三民主義與共產主義         | 王稼祥 11          |
| 張治中在延安歡迎晚會上的講話 張治中    | 24        | 舊三民主義與新三民主義         | 毛澤東 22          |
| 國共談判的成果與今後的任務 解放日報社論  | 26        | 葉青的假三民主義就是取消三民主義    | 黎平 26           |
| 和平團結·民主統一的基礎——國民政     |           | 論共產主義者對三民主義關係的幾個問   |                 |
| 府與中國共產黨代表會談的結果        |           | 題                   | 陳伯達 46          |
|                       | 新華日報社論 31 | 關於三民主義的認識           | 艾思奇 68          |
| 政府與中共的會談              | 中央日報社論 36 |                     |                 |
| 團結會談的初步成就             | 大公報社論 39  |                     |                 |





|                             |           |                                      |          |
|-----------------------------|-----------|--------------------------------------|----------|
| 加強三民主義的研討                   | 辛 燾 73    | 漫談反省中的内心鬭爭                           | 劉清訓 103  |
| 三民主義研究提綱                    | 楊康華 78    | 反省自伝應該怎樣写法                           | 李培南 107  |
| 分局党校討論反省自伝的介紹               |           | 李培南 114                              |          |
| 李自成的教訓 (歷史故事)               |           | 121                                  |          |
| <b>26 關於知識分子的改造</b> 正報出版社編  |           |                                      |          |
| 香港 正報出版社 民国37 37 p. [549]   |           |                                      |          |
| 中共東北局關於東北知識分子的決定            | 1         | 本書はほかに、ほぼ同内容のものが、「修養指南」              |          |
| 爭取・團結・改造・培養知識分子             |           | (遼北, 東北書店, 1948, 120 p. [M375]), 「論思 |          |
| 中国共産党中原中央局                  | 4         | 想」(北平, 群衆書店, 1949, 108 p. [8872])として |          |
| 關於公營企業中職員問題的決定              |           | 出版されているが、収録論文の最も多いのを採った。             |          |
| 中国共産党東北中央局                  | 8         | なお、「論思想」には、「改造我們的学習——代序」             |          |
| 毛沢東論知識分子                    | 毛沢東 16    | (毛沢東)が含まれている。                        |          |
| 任弼時論知識分子                    | 任弼時 28    |                                      |          |
| 腦力勞動者的道路——光和熱是怎樣發           |           |                                      |          |
| 出來的                         | 夏 衍 31    |                                      |          |
| <b>27 思想指南</b>              |           |                                      |          |
| 香港 北方出版社 1949 124 p. [5944] |           |                                      |          |
| 人的階級性                       | 劉少奇 1     | <b>28 中国土地問題与土地改革</b> 沈志遠編           |          |
| 第一類 各種錯誤思想意識                |           | 香港 新中出版社 民国37 80 p. [7800]           |          |
| 反对自由主義                      | 毛沢東 7     | 土地改革与發展生產力                           | 沈志遠 1    |
| 入党動機                        | 劉少奇 10    | 中共土地政策之史的發展                          | 許滌新 13   |
| 反对個人主義                      | 劉少奇 12    | 論現階段的中國土地改革                          | 史 枚 25   |
| 反对享樂主義                      | 劉少奇 13    | 中国土地剝削關係底激化与農業生產力                    |          |
| 反对個人英雄主義                    | 劉少奇 16    | 底衰退                                  | 狄超白 35   |
| 反对剝削階級意識                    | 劉少奇 20    | 近代中国地租概論                             | 陳伯達 47   |
| 参考文件                        |           | 附錄                                   |          |
| 個人主義的發展規律                   | 吳芝圃 24    | 中国土地法大綱及其決議                          | 73       |
| 黨員遵守紀律的精神                   | 劉少奇 26    | 關於進行土地改革工作的補充指示                      | 76       |
| 知識份子之特性                     | 列 寧 27    | <b>29 關於工商業的政策</b>                   |          |
| 幾種人的特点                      | 劉少奇・洛甫 29 | 香港 中国出版社 1949 94 p. [7848]           |          |
| 革命的英雄主義                     | 朱 德 31    | 在晉綏幹部會議上的講話                          | 毛沢東 1    |
| 共産黨員的享受觀                    | 吳芝圃 33    | 關於工商業的政策                             | 毛沢東 11   |
| 王夷味提倡了什麼反党思想                | 張如心 35    | 發展工業的勞動政策与稅收政策                       | 陳伯達 14   |
| 論享受与享樂                      | 劉少奇 44    | 堅持職工運動正確路線反对「左」傾冒                    |          |
| 第二類 反对軍閥主義官僚主義              |           | 險主義                                  | 新華社社論 22 |
| 反对脫離群衆                      | 毛沢東 51    | 解放区工業政策                              | 劉寧一 27   |
| 肅清軍閥主義傾向                    | 譚 政 53    | 晉冀魯豫中央局糾正左傾冒險主義的指                    |          |
| 反对單純軍事觀點                    | 毛沢東 69    | 示                                    | 42       |
| 反对官僚主義                      | 解放日報 72   | 冀中区首次工業會議檢討職工運動中的                    |          |
| 参考文件                        |           | 左傾冒險主義                               | 陳宝玉 46   |
| 為了誰? 对誰負責?                  | 劉子久 76    | 華東前線指揮部接收城市訓令                        |          |
| 樹立堅強的群衆觀念                   | 黎 玉 80    | 許世反・譚震林・謝月法                          | 48       |
| 發揚民主精神                      | 劉少奇 89    | 中共合江省委關於保護城市工商業的指                    |          |
| 第三類 整風學習方法                  |           | 示                                    | 49       |
| 整風与坦白運動                     | 饒漱石 94    | 晉察冀辺府保護工商業指示                         | 51       |
| 深刻反省                        | 黃克誠 97    | 陝甘寧辺府保護工商業佈告                         | 53       |
|                             |           | 中共晉冀魯豫中央局發展工商業的指示                    | 54       |
|                             |           | 新生的城市——綜合報導                          | 56       |
|                             |           | 蓬勃發展中的解放区工商業                         | 小 雲 60   |
|                             |           | 華北区对外貿易管理暫行辦法                        | 66       |

Aug  
(昭和  
19  
(1)  
組織に  
号, 3  
(2)  
刑事法  
(昭和  
(3)  
の刑事  
年(昭  
(4)  
鑑・19  
(5)  
の刑事  
年(昭  
19  
(1)  
済綜覽  
(2)  
研究所  
3月)  
(3)  
鑑・19  
(4)  
369号,  
(5)  
猶予制  
刑法補  
(6)  
線を中  
アジア  
(7)  
編刊,  
(8)  
しての  
報社編  
19  
(1)  
時報・  
(2)  
編, 東  
月)





|                         |            |                           |                  |
|-------------------------|------------|---------------------------|------------------|
| 華北區進出口貨物稅暫行辦法           | 69         | <b>32 新民主主義工商政策 (增訂本)</b> |                  |
| 華北區外匯管理暫行辦法             | 71         | 香港 紅棉出版社 1949 189 p.      | [494]            |
| 華北區外匯管理暫行辦法施行細目         | 74         | 經濟綱領與指導方針                 |                  |
| 華北區私營銀錢業管理暫行辦法          | 76         | 新民主主義革命三大經濟綱領與國民經         |                  |
| 華北區金銀管理暫行辦法             | 80         | 濟指導方針                     | 毛澤東 3            |
| 華北區工商業申請營業登記暫行辦法        | 82         | 對工商業政策                    | 任弼時 7            |
| 關於發展生產勞資兩利政策的說明         | 李立三 84     | 保護城市工商業                   |                  |
| <b>30 師範學校適用教育學參考資料</b> | 華北人民政府教育   | 城市的社會改革                   | 新華社社論 13         |
| 部教科書編審委員會編              |            | 向平津等大城市人民約法八章             | 林彪·羅榮桓 16        |
| 新華書店 1949 131 p.        | [7757]     | 保護國家財產，保護公共財產             | 東北日報社論 19        |
| 新民主主義文化教育               |            | 執行城市政策紀律經驗                | 22               |
| 新民主主義的文化                | 毛澤東 3      | 華南人民武裝保護工商業利益實施辦法         | 羅純 26            |
| 文化·教育·知識分子問題            | 毛澤東 16     | 稅制與貿易                     |                  |
| 在延安文藝座談會上的講話            | 毛澤東 18     | 華北工商會議規定合理稅則              | 31               |
| 在陝甘寧邊區文教大會上的講話          | 毛澤東 44     | 華北解放區財政會議討論農工商稅則          | 33               |
| 新教育的制度課程和方法             |            | 山東解放區進出口貿易管理暫行辦法          | 36               |
| 打碎舊的一套                  | 解放日報社論 49  | 山東解放區徵收進出口稅暫行條例           | 41               |
| 論國民教育的改造                | 董純才 54     | 山東解放區進出口貨物稅目稅率表           | 45               |
| 華北小學教育會議總結報告——節錄        | 晁哲甫 59     | 山東人民政府公佈徵收營業稅暫行條例         | 70               |
| 關於辦正規學校的問題              | 董純才 70     | 華北人民政府頒佈華北戰時船舶管理暫         |                  |
| 東北行政委員會關於教育工作的指示        | 71         | 行辦法                       | 75               |
| 論學習問題                   |            | 華北人民政府公佈華北區區外匯兌換暫行        |                  |
| 論青年的學習問題                | 列寧 77      | 辦法                        | 77               |
| 整頓學風                    | 毛澤東 96     | 華北人民政府公佈華北區對外貿易管理         |                  |
| 改造我們的學習                 | 毛澤東 104    | 暫行辦法                      | 80               |
| 什麼叫做「從實際出發」             | 陸定一 111    | 幣制                        |                  |
| 附錄                      |            | 迅速驅除蔣幣                    | 新華社 87           |
| 晚近教育學的特徵——第二次世界大戰       |            | 中原解放區禁用蔣幣                 | 89               |
| 前                       | 麥林斯基 119   | 華北山東西北解放區成立人民銀行發行         |                  |
| 蘇聯教育的目標和組織              | 梅丁斯基 122   | 統一貨幣                      | 91               |
| 蘇聯學校的政治思想教育             | 渥茲涅辛斯基 126 | 中國人民銀行發行新幣                | 新華社社論 93         |
| <b>31 將革命進行到底</b>       | 正報出版社編     | 北海銀行負責人解釋新幣發行三個問題         | 97               |
| 香港 正報出版社 民國38 51 p.     | [8468]     | 關於發行新幣問題                  | 南漢宸 100          |
| 毛主席關於時局聲明               | 毛澤東 1      | 工商會議的各項決議                 |                  |
| 將革命進行到底                 | 新華社社論 1    | 華北解放區工商業會議                | 105              |
| 克服困難，準備勝利               | 方方 9       | 工商會議後華北工商業管理的改進           | 113              |
| 迎接獨立民主的新中國              | 群眾週刊社論 15  | 職工運動與勞資關係                 |                  |
| 附錄                      |            | 關於中國職工運動當前任務的決議案          |                  |
| 一九四八年廣東政治形勢             | 王江 21      | 第6次全國勞動大會                 | 119              |
| 華南人民武裝當前行動綱領            | 羅純 36      | 東北公營企業戰時暫行勞動保險條例          |                  |
| 華南人民武裝保護工商業利益實施辦        |            | 東北行政委員會                   | 137              |
| 法                       | 羅純 46      | 關於職工運動當前任務決議案中幾個問         |                  |
| 中國人民解放軍粵贛湘邊，閩粵贛邊，       |            | 題的說明                      | 中華全國總工會執行委員會 149 |
| 桂滇黔邊縱隊成立宣言              | 林平等 49     | 正確執行勞資兩利方針                | 160              |
|                         |            | 哈市少數工商業主偷工減料虐待工人          | 163              |
|                         |            | 嚴格考勤制度有計劃的進行生產            | 錢霖 165           |

文雄  
 大學法  
 恒忠先  
 スト・  
 學校國  
 文堂，  
 國にお  
 野義太  
 哉  
 6月)  
 中代表  
 國の法  
 と社会  
 と社会  
 会：訪  
 会：訪  
 訪中  
 政治經  
 仁井  
 研究・  
 法律時  
 究所，  
 1月)  
 中國年  
 和國の  
 立命館  
 1962年





關於蔣記企業中的職員  
 中共東北局關於公營企業中職員問題的  
 決定 中国共産党東北局 171  
 原鞍山鋼鐵公司技術人員參加新建設工  
 作 180  
 附録  
 論大資産階級与中小資産階級的区别 許濬新 183

33 整風文献 (訂正本)

廣州 新華書店 1950 319 p. [7462]  
 中共中央宣傳部關於在延安討論中央決  
 定及毛沢東同志整頓三風報告的決定  
 中国共産党中央宣傳部 1  
 整頓學風黨風文風 毛沢東 6  
 反对黨八股 毛沢東 26  
 「農村調查」序言二 毛沢東 44  
 改造我們的學習 毛沢東 48  
 中共中央關於調查研究的決定 57  
 中共中央關於延安幹部學校的決定 61  
 中共中央關於在職幹部教育的決定 66  
 怎樣一個共產黨員 陳雲 72  
 論共產黨員的修養 劉少奇 90  
 中共中央關於增強黨性的決定 131  
 中共中央關於統一抗日根拠地黨的領導  
 及調整各組織間關係的決定 135  
 斯大林論領導与檢查 斯大林 145  
 季米特洛夫論幹部政策与幹部教育政策  
 季米特洛夫 153  
 反对自由主義 毛沢東 162  
 論党内鬭爭 劉少奇 166  
 清算党内的孟什維主義思想 劉少奇 210  
 斯大林論自我批評 斯大林 223  
 列寧, 斯大林等論党的紀律与党的民主 列寧等 231  
 反对党内幾種不正確的傾向 毛沢東 240  
 斯大林論平均主義 斯大林 246  
 毛沢東同志在陝甘寧辺区參議会的演說 毛沢東 250  
 宣傳指南  
 列寧是怎樣進行宣傳的 254  
 季米特洛夫論宣傳的羣衆化 季米特洛夫 255  
 魯迅論創作要怎樣才会好 魯迅 259  
 六中全会論宣傳的民族化 260  
 斯大林論党的布爾什維克化 斯大林 262  
 「聯共党史」結束語 265  
 中共中央關於領導方法的決定 281  
 毛沢東同志在延安文芸座談会上的講話 毛沢東 287

「整風文献」(增訂本)(香港, 新民主出版社,  
 1949, 318 p. [5954])には, 「關於學習問題給淮北区  
 党委的信」(劉子久)が収録されている。

34 知識分子与教育問題

香港 新民主出版社 1949 53 p. [7467]  
 五四運動 毛沢東 1  
 論知識分子与青年學生——摘自「中国  
 革命与中国共産党」 毛沢東 5  
 文化・教育・知識分子問題——摘自  
 「論聯合政府」 毛沢東 7  
 知識分子問題——摘自「土地改革中的  
 幾個問題」 任弼時 10  
 中共中央西北局關於新区學校教育的指  
 示 15  
 恢復和發展中等教育是当前的重大政治  
 任務 新華社社論 18  
 華北解放区中等教育會議決定改善中等  
 教育諸項制度 24  
 東北解放区第三次教育會議改進教育辦  
 法確定教育制度 29  
 中共中央中原局關於爭取・團結・改造  
 ・培養知識分子的指示 34  
 東北行政委員会關於教育工作的指示 40  
 中国學生運動的当前任務  
 中華全国學生第14屆代表大會 45

35 中共的整風運動

革命實踐研究院 民国38 76 p. [1883]  
 整頓學風黨風文風 毛沢東 1  
 反对黨八股 毛沢東 27  
 中共中央關於增強黨性的決定  
 中国共産党中央政治局 51  
 反对自由主義 毛沢東 57  
 論党内鬭爭 劉少奇 63

36 中国經濟的改造

香港 新民主出版社 1949 2冊 [7717]  
 第1輯  
 叙言  
 第1篇 提高農業生產  
 把解放区的農業生產提高一步 新華社社論 3  
 關於東北三十七年農業生產的總結与  
 三十八年農業生產任務的決定  
 中国共産党東北中央局 13  
 華北人民政府公佈一九四九年農産計

第8号  
 (10)  
 ・第1  
 (11)  
 ジア  
 (12)  
 義国家  
 (13)  
 (社会  
 1  
 (1)  
 (中国  
 (2)  
 (門  
 (3)  
 本評  
 (4)  
 治等  
 (5)  
 正義  
 (6)  
 方行政  
 (7)  
 国の場  
 一・第  
 (8)  
 律時  
 (9)  
 社編  
 11日  
 (10)  
 一ト  
 愛知  
 1  
 (1)  
 会議  
 公論  
 (195  
 (2)  
 共著  
 (3)  
 (岩  
 1





|                  |            |                       |                |
|------------------|------------|-----------------------|----------------|
| 画                | 31         | 東北行政委员会關於東北銀行發放農      |                |
| 怎樣領導農業生產         | 張冲 33      | 貸問題的指示                | 林楓·張學思·高崇民 89  |
| 按照新的情況製定今年的農業增產計 |            | 東北銀行發放農貸章程            | 92             |
| 画                | 新華社短評 39   | 東北解放区一九四九年農業生產建設      |                |
| 華北去年秋耕經驗         | 42         | 計画                    | 96             |
| 陝甘寧边区捕滅蝗虫經驗      | 44         | 東北農業部關於建立各級農事試驗場      |                |
| 山東省政府去秋發放農貸經驗    | 46         | 的方針                   | 東北行政委员会農業部 113 |
| 冀中貸灾折灾經驗         | 48         | 東北農事試驗場場長會議           | 116            |
| 北滿各地農民歸還銀行貸款     | 50         | 把農業生產技術提高一步           | 118            |
| 第2篇 發展工業生產       |            | 東北解放区關於拖拉機農場工作的總      |                |
| 不要打乱原来的企業機構      | 陳伯達 53     | 結与意見                  | 機械農場場長會議 122   |
| 企業管理民主化是改進生產重要的保 |            | 第4篇 普設合作社             |                |
| 証                | 東北日報社論 66  | 辦好合作社的關鍵              | 東北日報短評 137     |
| 東北紡織管理局檢查第一紡織廠工作 | 72         | 大量培養合作社幹部             | 東北日報短評 139     |
| 改進管理方法冀南粉廠產量激增   | 75         | 北滿農民供銷合作社             | 140            |
| 晉綏某廠培養得法学徒技術普遍提高 | 78         | 山西黎城松後村供銷合作社          | 142            |
| 第3篇 改進交通業務       |            | 石家莊·北平創立農民服務所         | 145            |
| 東北鐵路管理制度的改革      | 83         | 建立職工合作社的經驗            | 天津供銷總社 147     |
| 關於乘務負責制的決定       | 東北鐵路委员会 86 | 長辛店公營合作社打擊投機商         | 152            |
| 華北陽德鐵路全綫通車       | 89         | 工人應該組織合作社             | 北平人民日報短評 154   |
| 哈市鐵路工廠機械廠試行超額獎勵制 |            | 对開辦職工合作社的幾点意見         | 金力靜 156        |
| 經驗               | 92         | 第5篇 市場管理与国營商業         |                |
| 第4篇 市場管理与国營商業    |            | 唐山国營貿易機關打擊操縱市場的奸      |                |
| 臨清市發生国營商店搶購事件    | 99         | 商                     | 161            |
| 臨清事件与国營商業        | 新華社社論 102  | 唐山国營貿易機關的經驗           | 新華社短評 163      |
| 華北貿易總公司檢查「臨清事件」  | 111        | 邯鄲国營經濟機構加強市場領導        | 166            |
| 許昌烟草管理分局穩定烟業市場辦法 | 113        |                       |                |
| 中原貿易總公司澈底檢討業務    | 115        | 37 土改整党典型經驗           | 香港新華分社編        |
| 第2輯              |            | 香港 中国出版社 1949 60 p.   | [492]          |
| 第1篇 發展工業生產       |            | 序言                    | 毛澤東 4          |
| 劉少奇函覆天津私營東亞公司勉勵擴 |            | 山西崞县是怎樣進行土地改革的        | 譚政文 6          |
| 大生產              | 3          | 綏德黃家川的土地改革            | 22             |
| 在瀋陽工人代表大會上的講話    | 陳雲 5       | 平山土改整党範例              | 劉少奇 25         |
| 天津工商業家準備擴大生產     | 13         | 中共中央關於在老区与半老区進行土地     |                |
| 私營企業的一面鏡子，北平大華窯業 |            | 改革与整党工作的指示            | 28             |
| 公司的改造            | 子岡 16      | 中共晉冀魯予中央局關於土改整党与民     |                |
| 北平交通銀行貸款扶植公私工業   | 21         | 主運動的指示                | 34             |
| 北平市關於公營企業的四個問題   | 23         | 中共晉冀魯予中央局告全体党員書       |                |
| 北平私營工廠勞資座談       | 29         | 中国共產党晋冀魯予中央局          | 37             |
| 天津勞資糾紛的解決        | 34         | 平分土地運動中的幾個問題          | 東北日報社論 40      |
| 第2篇 改進交通業務       |            | 土地改革中的幾個問題            | 任弼時 43         |
| 華北鐵路工廠当前任務       | 41         |                       |                |
| 關於乘務負責制          | 呂正操 43     | 38 婦女運動文獻             |                |
| 車務工作中的精密計算与學習問題  | 呂正操 64     | 香港 新民主出版社 1949 167 p. | [9]            |
| 東北鐵路的新行車制度       | 郭更 76      | 中共中央關於各抗日根拠地目前婦女工     |                |
| 第3篇 提高農業生產       |            | 作方針的決定                | 1              |

中国  
中国  
福地  
野武  
328  
割  
第26  
平野  
報·  
(刑  
一橋  
版,  
日本  
月)  
省大  
卷, 3  
評論  
神谷  
明中国  
(变革  
勞動改  
各年報  
報告  
編刊,  
ア協  
報告  
第4卷





|                              |         |     |                              |               |
|------------------------------|---------|-----|------------------------------|---------------|
| 動員廣大婦女到生產運動中來                | 朱 德     | 5   | 中共中央負責人評軍事形勢全文               | 177           |
| 迎接婦女工作的新方向                   | 蔡 暢     | 10  | 在中國新青年第一次全國代表大會上             |               |
| 更進一步發動解放區婦女參加生產衛生            |         |     | 的政治報告                        | 任弼時 179       |
| 文化運動                         | 解放日報社論  | 16  | 中國人民解放軍總部宣佈約法八章              | 毛澤東・朱德 199    |
| 中國婦女今後的任務                    | 解放日報社論  | 20  |                              |               |
| 總結婦女工作的幾個基本認識                | 劉少奇     | 24  | 同じ書名で、解放社編集、新華書店、1949年発行     |               |
| 從生產戰線上開展婦女運動                 | 高 崗     | 34  | (158 p. [M336]) のものがある。      |               |
| 土地改革與婦女工作的新任務                | 鄧穎超     | 40  |                              |               |
| 發動婦女群眾參加生產建設                 | 朱 德     | 47  |                              |               |
| 中共中央關於目前解放區農村婦女工作的           |         |     | <b>40 論群眾路線</b>              |               |
| 的決定                          |         | 54  | 香港 新民主出版社 1949 71 p. [7773]  |               |
| 中國婦女在五四運動中走上了自己解放            |         |     | 論群眾路線                        | 劉少奇 1         |
| 的道路                          | 吳玉章     | 65  | 有事和群眾商量                      | 陳伯達 19        |
| 新婦女的人生觀                      | 陳伯達     | 74  | 是誰不放手？對誰放手？                  | 明 芝 33        |
| 論家族之起源                       | 恩格斯     | 84  | 對群眾路線的了解                     | 王鶴壽 41        |
| 論資產階級的家庭                     | 馬克思・恩格斯 | 119 | 群眾路線的檢討與掌握                   | 于 杰 51        |
| 論婦女地位的變遷                     | 恩格斯     | 122 |                              |               |
| 布爾塞維克的蘇維埃革命徹底解放了婦            |         |     | <b>41 論工商業政策</b>             |               |
| 女                            | 列 寧     | 126 | 香港 新民主出版社 1949 121 p. [6807] |               |
| 蘇維埃共和國女工運動的任務                | 列 寧     | 129 | 論工商業政策——摘自「目前形勢和我            | (1) 文         |
| 關於集體農莊的女莊員                   | 斯大林     | 137 | 們的任務」                        | 毛澤東 1         |
| 共產主義道德問題                     | 高爾諾夫斯基  | 139 | 對工商業的政策——摘自「土地改革中            | 2月 (2) (東方    |
|                              |         |     | 的幾個問題」                       | 任弼時 5         |
| <b>39 目前形勢和我們的任務</b>         |         |     | 發展工業的勞動政策與稅收對策               | 陳伯達 9         |
| 香港 新民主出版社 1949 202 p. [7806] |         |     | 中共中央東北局關於公營企業中職員問            |               |
| 中共權威人士評目前時局                  |         | 1   | 題的決定                         | 中國共產黨中央東北局 23 |
| 中國人民解放軍宣言                    | 朱德・彭德懷  | 5   | 保護國家財產保護公共財產                 | 東北日報社論 34     |
| 中國土地法大綱及其決議                  |         | 11  | 「重要的問題在善於學習」                 | 陳伯達 38        |
| 目前形勢和我們的任務                   | 毛澤東     | 17  | 中共東北鐵路黨委會關於實行乘務負責            | (5) 員會        |
| 土地改革中的幾個問題                   | 任弼時     | 37  | 制的決定                         | 64            |
| 堅持職工運動的正確路線，反對左傾冒            |         |     | 在瀋陽工人代表大會上的講話                | 陳 雲 68        |
| 險主義                          | 新華社社論   | 65  | 中國人民銀行冀魯豫分行在城市業務中            |               |
| 中共中央關於在老區半老區進行土改工            |         |     | 的右傾錯誤                        | 79            |
| 作與整黨工作的指示                    |         | 72  | 臨清事件與國營商業                    | 新華社社論 82      |
| 在晉綏幹部會議上的講話                  | 毛澤東     | 82  | 附錄：臨清事件經過                    | 94            |
| 中共中央發佈紀念五一勞動節口號              |         | 96  | 不要打亂原來的企業機構                  | 陳伯達 97        |
| 發展工業的勞動政策與稅收政策               | 陳伯達     | 100 | 企業管理民主化是改進生產的重要保證            |               |
| 關於一九三三年兩個文件的決定               |         |     |                              | 東北日報社論 114    |
| 中國共產黨中央委員會                   |         | 112 |                              |               |
| 中共中央關於一九四八年土地改革工作            |         |     | <b>42 幹部學習資料</b>             |               |
| 和整黨工作的指示                     |         | 138 | 中國共產黨中央華南分局宣傳部編              |               |
| 關於農業社會主義的問答                  | 新華社信箱   | 144 | 廣州 新華書店華南總分店 1950 13冊        |               |
| 人民解放戰爭兩週年的總結和第三年的            |         |     | [6014]                       |               |
| 任務                           | 新華社社論   | 153 | 第1輯                          |               |
| 將革命進行到底                      | 新華社社論   | 167 | 中蘇兩國關於中華人民共和國與蘇聯之            |               |
| 附錄                           |         |     | 間締結條約與協定的公告                  | 1             |
|                              |         |     | 中蘇友好同盟互助條約全文                 | 3             |

(1) 訳刊

(1) 文 2月

(2) (東方

(3) 中国

(4) 究所

(5) 員會

(6) 論社

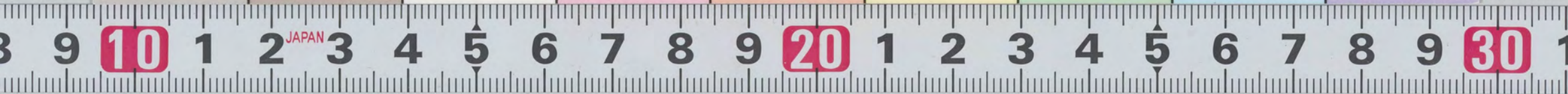
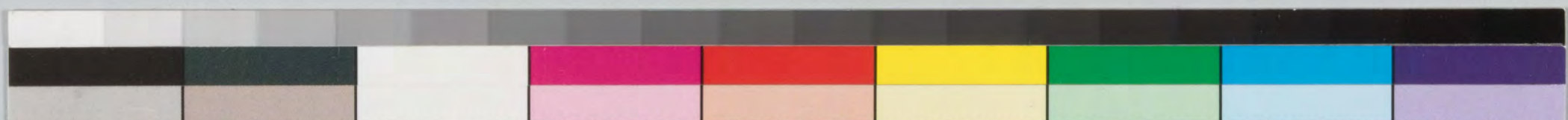
(1) 編,

(2) 1950

(1) 太郎

(2) ・第

(2) 所訳





|                            |                |     |                               |              |     |
|----------------------------|----------------|-----|-------------------------------|--------------|-----|
| 中蘇關於中国長春鐵路旅順口及大連的協定        | 5              | 第8輯 | 中央人民政府政務院對河南省府頒佈土改條例的批示       | 中央人民政府政務院    | 1   |
| 中蘇關於貸款給中華人民共和國的協定          | 8              |     | 中共河南省委關於土地改革的決定               | 中國共產黨河南省委員會  | 1   |
| 蘇外長維辛斯基在簽字式上的演說            | 維辛斯基           | 10  | 中共河南省委在河南省第一屆農代大會上的建議         | 中國共產黨河南省委員會  | 11  |
| 周恩來總理兼外長在簽字式上的演說           | 周恩來            | 12  | 河南省土地改革條例                     |              | 22  |
| 中蘇友好合作的新時代                 | 新華社社論          | 14  | 全省人民動員起來堅決實行土地改革              | 河南日報社論       | 27  |
| 鞏固中蘇兄弟同盟                   | 北京人民日報社論       | 20  | 中南軍政委員會通過人民法庭暫行條例             |              | 32  |
| 蘇中友誼萬歲                     | 真理報社論          | 25  | 新華社信箱關於劃分階級的幾個問題與答覆           |              | 39  |
| 擁護中蘇新約                     | 南方日報社論         | 31  | 土地改革問題討論小結                    | 河南日報編輯部社會服務組 | 45  |
| 第2輯                        |                |     | 第9輯                           |              |     |
| 中共中央中南局關於在職幹部學習的決定         | 中國共產黨中央中南局     | 1   | 中共中央關於在報紙刊物上展開批評和自我批評的決定      |              | 1   |
| 加強理論政策學習開展在職幹部學習運動         | 漢口長江日報社論       | 8   | 中共中央華南分局關於保障貫徹執行統一財政經濟工作決定的通知 | 中國共產黨中央華南分局  | 5   |
| 中共中央華南分局關於在職幹部學習的決定        | 中國共產黨中央華南分局    | 14  | 嚴守國家法令，貫徹執行統一財經工作的決定          | 長江日報社論       | 8   |
| 咬緊牙關，克服困難，鞏固勝利             | 劉少奇            | 18  | 中南公營工礦業今後三大任務與企業管理民主化         | 鄧子恢          | 12  |
| 榮譽是屬於誰的？                   | 高崗             | 23  | 剷除鐵路系統中官僚主義作風                 | 滕代遠          | 26  |
| 關於黨員幹部思想作風與新老幹部團結問題        | 中國共產黨中央西北局組織部長 | 32  | 中南軍政委員會關於發展春耕生產十大政策           | 中南軍政委員會      | 34  |
| 華中局關於整頓幹部作風及糾正鄉村中亂打亂殺錯誤的決定 | 中國共產黨中央華中局     | 38  | 貫徹十大政策是開展春耕運動的重要關鍵            | 長江日報社論       | 37  |
| 糾正亂捕亂打亂殺錯誤作風，提倡民主合法的鬭爭方式   | 長江日報社論         | 42  | 糾正減租運動中的形式主義                  | 長江日報社論       | 43  |
| 根絕駕於人民之上的思想                | 長江日報社論         | 48  | 官僚主義的惡果                       | 長江日報社論       | 46  |
| 執行紀律，根絕損害國家財產的行為           | 長江日報社論         | 51  | 為防止公糧的損失與浪費而鬭爭！               | 南方日報社論       | 49  |
| 批評與自我批評——布爾什維克底培養幹部的方      | G. 卡爾寧         | 53  | 劉少奇在北京慶祝五一勞動節幹部大會上的演說         | 劉少奇          | 53  |
| 關於學習編級的一些問題                |                | 70  | 斯大林和斯大林的領導                    | 莫洛托夫         | 69  |
| 第4輯                        |                |     | 新的形勢與日共政策                     | 德田球一         | 86  |
| 廣州市各機關總學委會通知               | 廣州市各機關總學習委員會   | 1   | 加緊學習新民主主義                     | 潘梓年          | 91  |
| 中共中央關於增強黨性的決定              | 中國共產黨中央政治局     | 2   | 談談群眾路線問題                      | 楊獻珍          | 96  |
| 重印『左派幼稚病』第二章前言             | 中國共產黨中央宣傳部     | 5   | 反對命令主義                        | 鄭昌           | 113 |
| 『左派幼稚病』第二章——布爾什維克成功的基本條件之一 | 列寧             | 10  | 第11輯                          |              |     |
| 嚴格檢查官僚主義                   | 人民日報社論         | 14  | 為爭取國家財政經濟狀況的基本好轉而鬭爭           | 毛澤東          | 1   |
| 必須開好各界人民代表會議               | 北京人民日報社論       | 16  | 毛主席在人民政協全國委員會第二次會議上的開會詞       | 毛澤東          | 7   |
| 開展批評與自我批評，深入檢查工作           | 南方日報社論         | 23  |                               |              |     |
| 廣州市人民政府關於稅務局工作的檢查          |                | 27  |                               |              |     |
| 李十中同志的檢討                   | 李十中            | 30  |                               |              |     |
| 老老實實的學習，一步一步的提高            | 潘梓年            | 33  |                               |              |     |





|                               |        |    |   |                  |
|-------------------------------|--------|----|---|------------------|
| 毛主席在人民政協全國委員會第二次會議上的閉幕詞       | 毛澤東    | 9  | 政務院公佈施行人民法庭組織通則                                 | 63               |
| 關於經濟形勢調整工商業和調整稅收諸問題           | 陳雲     | 13 | 周恩來總理，沈鈞儒院長會銜發佈關於鎮壓反革命活動的指示                     | 周恩來・沈鈞儒 67       |
| 關於調整稅收問題                      | 薄一波    | 25 | 認真準備與建立人民法庭                                     | 人民日報社論 70        |
| 全中南部人民團結起來，響應毛主席的偉大號召！        | 長江日報社論 | 35 | 嚴懲反革命分子   | 人民日報短評 74        |
| 人民法庭工作報告                      | 沈鈞儒    | 38 | 政務院周總理發佈關於救濟失業教師與處理學生失學問題的指示                    | 周恩來 77           |
| 關於文化教育工作的報告                   | 郭沫若    | 44 | 領導整風運動的基本環節                                     | 人民日報社論 80        |
| 第12輯                          |        |    | 展開全黨整風運動，進一步加強黨與人民群眾的親密聯繫！                      | 長江日報社論 85        |
| 中華人民共和國土地改革法                  |        | 1  | 各級領導幹部要認真開展自我批評！                                | 長江日報社論 90        |
| 關於土地改革問題的報告                   | 劉少奇    | 11 | 反對強迫命令作風！                                       | 長江日報短評 93        |
| 為實現全中國土地改革而鬥爭                 | 人民日報社論 | 30 | 經驗主義在河南的破產                                      | 呂建中 95           |
| 中華人民共和國工會法                    |        | 34 | 第14輯  |                  |
| 關於中華人民共和國工會法草案的幾點說明           | 李立三    | 42 | 毛主席關於杜魯門聲明的講話                                   | 毛澤東 1            |
| 中央人民政府政務院發佈關於救濟失業工人的指示        | 周恩來    | 49 | 周恩來外長關於安理會決議的重要聲明                               | 周恩來 2            |
| 救濟失業工人暫行辦法                    |        | 52 | 斯大林主席電覆尼赫魯總理贊同朝鮮問題和平解決                          | 斯大林・尼赫魯 4        |
| 中央人民政府內務部發出關於繼續防備災荒指示         |        | 61 | 和平的力量是在繼續高漲着——評對於尼赫魯建議的兩種答覆                     | 人民日報社論 6         |
| 為緊急防洪而鬥爭！——廣東復堤工作的成績與目前的任務    | 南方日報社論 | 63 | 蘇聯外交次長葛羅米柯斥美帝武裝干涉朝鮮的聲明                          | 葛羅米柯 10          |
| 周恩來外長的嚴正聲明——就杜魯門非法聲明發表的聲明     | 周恩來    | 68 | 金日成痛斥美帝武裝侵略                                     | 金日成 19           |
| 斥帝國主義強盜杜魯門的非法聲明               | 人民日報社論 | 70 | 朝鮮外長朴憲永斥杜魯門命令美軍武裝侵略朝鮮的聲明                        | 朴憲永 28           |
| 論杜魯門總統的聲明                     | 真理報社論  | 73 | 朝鮮人民為擊退進犯者而奮鬥                                   | 人民日報社論 32        |
| 整頓黨的工作作風，改善黨的組織狀況             | 人民日報社論 | 75 | 朝鮮人民解放戰爭的勝利前途                                   | 人民日報社論 35        |
| 關於整頓幹部思想作風問題                  | 蕭向榮    | 82 | 新華社信箱解答有關朝鮮戰爭的問題                                | 40               |
| 反對單純任務觀點                      | 許滌新    | 92 | 關於朝鮮問題在南方大學的講話                                  | 李凡夫 50           |
| 附：朝鮮民主主義人民共和國概況               |        | 97 | 蘇文學報評台灣局勢                                       | 56               |
| 第13輯                          |        |    | 美國侵略我國領土台灣省的一貫罪行                                | 于干 58            |
| 加強經濟保衛工作                      | 人民日報社論 | 1  | 我們一定要解放台灣！——中國人民反對美國侵略台灣朝鮮運動委員會中南・武漢分會宣傳處參攷材料摘要 | 63               |
| 爭取勞資關係更加正常化                   | 人民日報社論 | 7  | 美帝拖延締結對日和約的陰謀與罪行                                | 66               |
| 調整稅收兩大原則                      | 人民日報社論 | 12 | 美帝國主義扶植日本陸軍，海軍復活                                | 71               |
| 克服工業生產中的嚴重浪費                  | 人民日報社論 | 18 | 日本人民鬥爭的現勢                                       | 人民日報社論 73        |
| 中南新解放區一九五零年夏徵公糧實施辦法           |        | 25 | 中南人民行動起來，反對美帝新的侵略                               | 長江日報社論 79        |
| 廣東省人民政府發佈貫徹合理負擔政策完成夏徵任務的命令及指示 | 葉劍英等   | 30 | 為什麼要在和平宣言上簽名？——北京人民日報保衛世界和平專刊答讀者問               | 81               |
| 廣東省人民政府一九五零年徵收公糧施行細則          |        | 37 | 為什麼要保衛世界和平？——人民日報保衛世界和平專刊答讀者問                   | 84               |
| 動員起來，完成夏徵！                    | 南方日報社論 | 52 | 保衛世界和平宣言簽名運動週宣傳要點                               | 中國保衛世界和平大會委員會 87 |
| 做好夏徵中的宣傳解釋工作                  | 南方日報社論 | 57 |   |                  |

Aug. (3)  
昭和 (4)  
17,  
コミ  
反帝  
示威  
年7  
号>  
これ  
護蘇  
25,  
が,  
って  
はそ  
る。  
尚  
ら成  
(5)  
time  
の引  
その  
(6)  
(7)  
この  
いる  
(8)  
(9)  
(10)  
(11)  
国共  
つい  
軍4  
つ( )  
転戦  
を新  
年5  
(12)  
對於  
2, 1  
(13)  
聞>  
且・  
事  
とあ  
(中





第19輯

為鞏固和發展人民的勝利而奮鬥 周恩来 1

認真學習周總理的演說 學習雜誌 17

周外長電安理會控訴美空軍入侵暴行要  
求撤退美國侵朝軍隊 周恩来 19

周外長再電安理會控訴侵朝美機繼續侵  
我領空射殺我人民 周恩来 21

周外長電安理會要求討論美機侵犯我國  
案必須有我國代表出席 周恩来 22

周外長電聯合國大會抗議美機再度侵我  
東北 周恩来 23

周外長電聯合國控訴美國政府破壞我航  
行權 周恩来 25

周外長電聯大抗議聯大將美帝所謂『福  
摩薩案』列入議程 周恩来 27

周外長再電安理會抗議美機多次侵我領  
空要求制止暴行 周恩来 29

周外長再電聯合國控訴美空軍襲我東北  
要求撤退侵朝美軍 周恩来 30

反對今天遠東的侵略者——美帝國主  
義！ 人民日報社論 32

美帝國主義在朝鮮的武裝侵略 霍爾 36

美國侵略者的賭注是要輸光的！ 人民日報短評 45

支持朝鮮人民的愛國主義 人民日報社論 47

最後勝利是屬於朝鮮人民的！ 長江日報時評 50

我們決不允許把聯合國組織變成美國侵  
略政策的工具 人民日報社論 53

堅決反對侵略集團對朝鮮問題的非法  
『決議』 人民日報社論 57

對目前朝鮮戰局的認識 李凡夫 61

在九月二十日聯合國全體大會上維辛斯  
基的演說詞 維辛斯基 69

在十月十三日聯合國大會政治委員會會  
議上維辛斯基關於『保障和平的聯合  
行動』案的演說詞 維辛斯基 81

擁護蘇聯和平方案 人民日報社論 102

第20輯

必須學習目前時事問題 學習雜誌社論 1

周外長電聯合國提出嚴重抗議美帝侵犯  
我國沿海一帶的暴行 周恩来 4

全國人民應當起來，抗美援朝保衛和平  
論美帝戰略上的弱點 7

粉碎美帝擴大戰爭的陰謀！——美國的  
侵略戰爭隨時都有擴大可能 廖蓋隆 11

原子彈為什麼不能決定戰爭的勝負？  
『和平保衛者』 20

關於原子彈問答 溫濟沅 31

原子彈挽救不了美帝的軍事危機 穆欣 37

我對於原子彈的認識 王文生 45

第21輯

各民主黨派聯合宣言擁護全國人民為抗  
美援朝保家衛國而奮鬥 中國共產黨等 1

為什麼我們對美國侵略朝鮮不能置之不  
理？ 人民日報社論 4

怎樣認識美國 11

第22輯

中南軍政委員會發佈關於秋徵工作的緊  
急指示 林彪 1

中南軍政委員會發佈關於秋徵中幾個問  
題的指示 中南軍政委員會 4

中南財政部發佈關於秋徵入庫工作的指  
示 徐林·范醒之·楊少橋 6

廣東省人民政府發出通知指示關於秋徵  
工作的決定 葉劍英等 12

認真執行政策發動群眾完成秋徵任務  
長江日報社論 19

糾正秋徵中的畸輕畸重現象 長江日報社論 23

糾正秋徵工作中幾種錯誤認識 長江日報社論 26

注意組織入庫加強倉庫保管工作 長江日報社論 30

結合秋徵工作，貫徹減租反霸 長江日報短評 35

檢查四夏運動，貫徹減租工作 南方日報社論 37

新解放區農業稅計算方法說明  
中央人民政府財政部農業稅處 42

新解放區農業稅淺說 中南軍政委員會財政部 51

秋徵準備在浙江 左春台 65

中共中央中南局發佈通知學習人民日報  
兩篇社論 中國共產黨中央中南局 72

克服以功臣自居的驕傲自滿情緒 人民日報社論 74

堅決肅清惡習作風 人民日報社論 80

43 工會幹部整風學習文件 勞動出版社編輯部編  
上海 勞動出版社 1950 156 p. [7850]

中華全國總工會關於整頓工會組織與工  
會幹部作風問題的通知 1

中共中央華東局關於整黨工作的指示 5

中共上海市委整風計畫  
中國共產黨上海市委 9

領導整風運動的基本環節 人民日報社論 14

整頓工會組織與工會幹部的工作作風  
工人日報社論 19

為爭取國家財政經濟狀況的基本好轉而  
鬪爭 毛澤東 23





|  |               |              |                                     |              |     |
|--|---------------|--------------|-------------------------------------|--------------|-----|
| 中華人民共和国工会法                                 | 29            | 反对把自我批評口号庸俗化 | 斯大林                                 | 33           |     |
| 在中南總工会籌委擴大會上的報告                            | 鄧子恢           | 36           | 毛澤東同志論自我批評                          | 毛澤東          | 47  |
| 在北京慶祝五一勞動節幹部大會上的演說                         | 劉少奇           | 52           | 俄共(布)黨第八次全國代表大會關於黨的和蘇維埃的報刊的決議       |              | 51  |
| 關於經濟形勢，調整工商業和調整稅收諸問題                       | 陳雲            | 68           | 中共中央指示全黨學習『斯大林毛澤東論共產黨員要善於和非黨群眾團結合作』 | 中國共產黨中央委員會   | 54  |
| 學會管理企業                                     | 人民日報社論        | 80           | 斯大林毛澤東論共產黨員要善於和非黨群眾團結合作             | 斯大林・毛澤東      | 56  |
| 新經濟政策下職工會底作用與任務                            | 列寧            | 88           | 反對自由主義                              | 毛澤東          | 61  |
| 中國共產黨中央委員會關於學習「斯大林毛澤東論共產黨員要善於和非黨群眾團結合作」的指示 | 中國共產黨中央委員會    | 101          | 論黨的群眾路線                             | 劉少奇          | 66  |
| 斯大林毛澤東論共產黨員要善於和非黨群眾團結合作                    | 斯大林・毛澤東       | 103          | 劉少奇同志在北京慶祝五一勞動節幹部大會上的演說             | 劉少奇          | 89  |
| 關於黨的群眾路線問題                                 | 劉少奇           | 106          | 斯大林論領導與檢查                           | 斯大林          | 112 |
| 論自我批評                                      | 斯大林           | 122          | 站在東北經濟建設的最前面                        | 高崗           | 122 |
| 毛澤東同志論自我批評                                 | 毛澤東           | 131          | 榮譽是屬於誰的？                            | 高崗           | 161 |
| 展開整風運動，整頓幹部作風！                             | 饒漱石           | 134          |                                     |              |     |
| 榮譽是屬於誰的？                                   | 高崗            | 148          |                                     |              |     |
| <b>44 國際主義與民族主義</b>                        | 解放社編          |              | <b>46 批評與自我批評</b>                   | 初步書店編        |     |
| 上海 新華書店 1950 154 p.                        | [7852]        |              | 香港 1950 40 p.                       | [7213]       |     |
| 全世界革命力量團結起來反對帝國主義的侵略                       | 毛澤東           | 1            | 斯大林論自我批評                            | 斯大林          | 1   |
| 論國際主義與民族主義                                 | 劉少奇           | 7            | 反對自由主義                              | 毛澤東          | 12  |
| 愛國主義與國際主義                                  | 斯卡特謝科夫        | 51           | 批評與自我批評                             | G. 卡爾寧著 王子野譯 | 16  |
| 歐州共產黨情報局關於南斯拉夫共產黨狀況的決議                     |               | 59           | <b>47 論批評與自我批評</b>                  | 新華時事叢刊社編     |     |
| 中國共產黨中央委員會關於南斯拉夫共產黨問題的決議                   |               | 73           | 新華書店 1950 168 p.                    | [7254]       |     |
| 中共中央東北局關於學習中央『關於南斯拉夫共產黨問題的決議』的指示           | 東北局           | 76           | 論自我批評                               | 斯大林          | 1   |
| 南斯拉夫共產黨的領導集團修改了馬列主義關於黨的學說                  | 以路班潔          | 81           | 關於批評與自我批評                           | 斯大林          | 19  |
| 南共的領導脫離了馬列主義關於階級和階級鬥爭的理論                   | 勞度            | 95           | 反對把自我批評口号庸俗化                        | 斯大林          | 35  |
| 南斯拉夫鐵托集團的民族主義往何處去                          | 齊卡            | 117          | 組織自下而上的群眾性批評                        | 斯大林          | 55  |
| 附錄：在內蒙幹部會議上的講話                             | 高崗            | 131          | 毛澤東論自我批評                            | 毛澤東          | 63  |
|  |               |              | 日丹諾夫論自我批評                           | 日丹諾夫         | 69  |
|  |               |              | 附錄                                  |              |     |
| <b>45 整風學習文件</b>                           | 新華書店東北總分店編審部編 |              | 批評與自我批評是共產黨的發展規律——「爭取持久和平，爭取人民民主！」  |              | 75  |
| 新華書店東北總分店 1950 174 p.                      | [4311]        |              | 在批評和自我批評的精神下培養幹部                    | 蘇聯『黨的生活』社論   | 85  |
| 為爭取國家財政經濟狀況的基本好轉而鬥爭                        | 毛澤東           | 1            | 批評與自我批評——布爾什維克底培養幹部的方               | G. 卡爾寧       | 105 |
| 中國共產黨中央委員會關於在報紙刊物上展開批評和自我批評的決定             |               | 10           | 開展批評和自我批評                           | 人民日報社論       | 139 |
| 論我們的報紙                                     | 列寧            | 15           | 更廣泛地展開布爾什維克的批評與自我批評                 | 『布爾什維克』社論    | 147 |
| 論自我批評                                      | 斯大林           | 20           | <b>48 關於人民民主建政(增訂本)</b>             | 新建雜誌社編輯部編    |     |
|  |               |              | 北京 新建雜誌社 1952 117 p.                | [6646]       |     |

Aug  
過  
人  
(  
獲  
とあ  
暴  
得  
とあ  
(3)  
土地  
法>  
し(全  
る「  
が、  
(4)  
中農  
3章  
章で  
等であ  
しか  
的な相  
で「不  
要叫出  
「沒收  
「土地  
…  
會  
府  
とある  
「沒  
「二七  
六文字  
問題>  
ろう。  
更に檢  
無論  
少，抽  
には、  
するに  
数の正  
は必要  
—192  
を明記  
恐らく  
によっ  
める、





|                                       |                              |     |                               |                             |     |
|---------------------------------------|------------------------------|-----|-------------------------------|-----------------------------|-----|
| 在北京第三屆人民代表會議上的講話                      | 劉少奇                          | 1   | 我對於批評自我批評的認識                  | 丁浩川                         | 42  |
| 人民民主建政                                | 謝覺哉                          | 8   |                               |                             |     |
| 堅決執行政務院關於人民民主政權建設工作的指示                | 謝覺哉                          | 18  |                               |                             |     |
| 人民代表會議與人民代表大會制度是我們國家的基本制度             | 宦鄉                           | 24  |                               |                             |     |
| 進一步鞏固與發展人民民主專政                        | 人民日報社論                       | 37  |                               |                             |     |
| 附錄                                    |                              |     |                               |                             |     |
| 關於政法工作的情況和目前任務                        | 彭真                           | 41  |                               |                             |     |
| 中央人民政府政務院關於人民民主政權建設工作的指示              | 周恩來                          | 51  |                               |                             |     |
| 中央人民政府政務院關於十萬人口以上的城市召開區各界人民代表會議的指示    | 周恩來                          | 53  |                               |                             |     |
| 全國各級各界人民代表會議建設情況                      | 謝覺哉                          | 55  |                               |                             |     |
| 關於人民民主建政工作報告                          | 謝覺哉                          | 62  |                               |                             |     |
| 省各界人民代表會議組織通則                         |                              | 73  |                               |                             |     |
| 市各界人民代表會議組織通則                         |                              | 76  |                               |                             |     |
| 縣各界人民代表會議組織通則                         |                              | 80  |                               |                             |     |
| 大城市區各界人民代表會議組織通則                      |                              | 83  |                               |                             |     |
| 區各界人民代表會議組織通則                         |                              | 86  |                               |                             |     |
| 鄉(行政村)人民代表會議組織通則                      |                              | 89  |                               |                             |     |
| 關於各省·市各界人民代表會議協商委員會工作的意見              |                              | 92  |                               |                             |     |
| 中國人民政治協商會議全國委員會暨省·市協商委員會關於處理人民意見的試行辦法 |                              | 96  |                               |                             |     |
| 中央人民政府政務院關於地方各級協商委員會的關係的決定            |                              | 98  |                               |                             |     |
| 省·市各界人民代表會議協商委員會組織通則                  |                              | 100 |                               |                             |     |
| 中央人民政府政務院關於縣各界人民代表會議常務委員會職權補充規定的命令    | 周恩來                          | 104 |                               |                             |     |
| 進一步加強縣人民代表會議的工作                       | 劉瀾濤                          | 106 |                               |                             |     |
| <b>49 關於知識青年的思想改造問題</b>               | 中國新民主主義青年團西北工委宣傳部編           |     |                               |                             |     |
|                                       | 西安 西北青年出版社 1952 48 p. [6839] |     |                               |                             |     |
| 和廣大的工農兵相結合                            | 劉少奇                          | 1   |                               |                             |     |
| 「五四」運動與知識分子的道路                        | 陳伯達                          | 3   |                               |                             |     |
| 與工農羣眾結合，為工農羣眾服務                       | 馮文彬                          | 10  |                               |                             |     |
| 在全國學生中普及和加深愛國主義的思想教育                  | 蔣南翔                          | 15  |                               |                             |     |
| 談肅清帝國主義·封建主義思想影響                      | 蕭德                           | 20  |                               |                             |     |
| 思想改造問題答問                              | 華崗                           | 28  |                               |                             |     |
|                                       |                              |     | <b>50 三年來新中國經濟的成就</b>         | 中國國際貿易促進委員會編                |     |
|                                       |                              |     |                               | 北京 人民出版社 1952 192 p. [114]  |     |
|                                       |                              |     | 為爭取國家財政經濟狀況的基本好轉而             |                             |     |
|                                       |                              |     | 鬭爭                            | 毛澤東                         | 1   |
|                                       |                              |     | 在北京慶祝五一勞動節幹部大會上的演說            | 劉少奇                         | 7   |
|                                       |                              |     | 關於物價問題與發行公債的報告                | 陳雲                          | 23  |
|                                       |                              |     | 關於一九五〇年度全國財政收支概算草案的編成         | 薄一波                         | 27  |
|                                       |                              |     | 關於財政狀況和糧食狀況的報告                | 陳雲                          | 31  |
|                                       |                              |     | 關於經濟形勢，調整工商業和調整稅收諸問題          | 陳雲                          | 40  |
|                                       |                              |     | 關於調整稅收問題                      | 薄一波                         | 53  |
|                                       |                              |     | <b>51 新民主主義論參考資料</b>          | 北京師範大學教務處編                  |     |
|                                       |                              |     |                               | 北京師範大學出版部 1951—52 2冊 [6713] |     |
|                                       |                              |     | 1.                            |                             |     |
|                                       |                              |     | 新民主主義論講授提綱                    |                             | 1   |
|                                       |                              |     | 目前形勢和我們的任務                    | 毛澤東                         | 30  |
|                                       |                              |     | 論人民民主專政                       | 毛澤東                         | 43  |
|                                       |                              |     | 在晉綏幹部會議上的講話                   | 毛澤東                         | 55  |
|                                       |                              |     | 十月革命底國際性質                     | 斯大林                         | 65  |
|                                       |                              |     | 人民政協開幕詞                       | 毛澤東                         | 73  |
|                                       |                              |     | 在政協發言                         | 劉少奇                         | 77  |
|                                       |                              |     | 『共產黨人』發刊詞                     | 毛澤東                         | 80  |
|                                       |                              |     | 湖南農民運動考察報告                    | 毛澤東                         | 90  |
|                                       |                              |     | 高崗同志在內蒙幹部會議上的講話               | 高崗                          | 119 |
|                                       |                              |     | 民族                            |                             | 133 |
|                                       |                              |     | 2.                            |                             |     |
|                                       |                              |     | 中國社會各階級的分析                    | 毛澤東                         | 1   |
|                                       |                              |     | 人民解放戰爭兩週年的總結和第三年的任務           | 新華社社論                       | 9   |
|                                       |                              |     | 人民政治協商會議籌備會開幕詞                | 毛澤東                         | 19  |
|                                       |                              |     | 中國人民政治協商會議共同綱領                |                             | 23  |
|                                       |                              |     | 中國人民政治協商會議組織法                 |                             | 33  |
|                                       |                              |     | 中華人民共和國中央人民政府組織法              |                             | 37  |
|                                       |                              |     | 世界工聯副主席劉少奇在亞澳工會會議上的開幕詞        | 劉少奇                         | 44  |
|                                       |                              |     | 在北京慶祝五一勞動節幹部大會上的演說            | 劉少奇                         | 51  |
|                                       |                              |     | 在中國人民政治協商會議第一屆全國委員會第二次會議上的閉幕詞 | 毛澤東                         | 64  |
|                                       |                              |     | 中國人民政治協商會議第一屆全國委員             |                             |     |

14  
 毛澤東  
 4) (吉  
 1930  
 の「一  
 鬭爭す  
 )。  
 する  
 尊權を  
 メンバ  
 割を果  
 ・閩西  
 て富農  
 富農問  
 直接的  
 會議」  
 人口平  
 の対  
 抽肥補  
 に関し  
 一切債  
 省土地  
 疑義，  
 各省の  
 否認」  
 一切債  
 二大ス  
 問題>  
 較した  
 ば(後  
 同一性  
 地才能  
 人口平  
 起見，  
 以勞動  
 よる分  
 これを  
 る。





|  |          |     |  |        |     |
|--|----------|-----|--|--------|-----|
| 会第三次會議の開会詞   | 毛沢東      | 67  | 典礼大会上的演説                                 | 斯大林    | 81  |
| 周恩来總理政治報告——一九五一年十月二十三日在中国人民政治協商會議第一届全国委员会第三次會議上的報告 | 周恩来      | 71  | 青年運動的方向                                  | 毛沢東    | 88  |
| 關於抗美援朝保家衛國運動的報告                                    | 彭真       | 90  | 中国共産党中央委员会關於建立中国新民主主義青年团的決議              |        | 97  |
| 兩年来的民族工作   | 劉格平      | 98  | 中国共産党中央委员会關於加強党对青年团的領導給各級党委的指示           |        | 103 |
| 為什麼必須堅決鎮压反革命                                       | 人民日報社論   | 110 | 中国共産党中央委员会代表劉少奇同志向中国新民主主義青年团第二次全国代表大会的祝詞 | 劉少奇    | 108 |
| 在北京第三屆人民代表會議上的講話                                   | 劉少奇      | 116 |  |        |     |
| 論加強人民代表會議的工作                                       | 董必武      | 123 |  |        |     |
| 中華人民共和國懲治反革命條例                                     |          | 137 |  |        |     |
| <b>52 中国工人運動的經驗教訓和任務</b>                           | 工人出版社編   |     | <b>54 中国人民政治協商會議第二届全国委员会第二次會議文件</b>      |        |     |
| 北京 工人出版社 1953 57 p. [6016]                         |          |     | 北京 人民出版社 1957 117 p. [A19]               |        |     |
| 亞州澳洲工会代表會議開幕詞                                      | 劉少奇      | 1   | 政治報告                                     | 周恩来    | 1   |
| 慶祝亞州澳洲工会代表會議成功                                     | 劉少奇      | 13  | 關於政治報告的決議                                |        | 31  |
| 中国工人運動的經驗教訓和任務                                     | 李立三      | 21  | 中国人民政治協商會議第二届全国委员会常務委员会工作報告              | 李濟深    | 33  |
| 告亞州各国工人和一切勞動者書                                     |          |     | 關於常務委员会工作報告的決議                           |        | 39  |
| 亞澳工会代表會議   |          | 46  | 在社会主义革命高潮中知識分子的使命                        | 郭沫若    | 40  |
|  |          |     | 關於資本主義工商業的社会主义改造的報告                      | 陳叔通    | 59  |
| <b>53 青年工作文獻選集(第1輯)</b>                            | 中国青年出版社編 |     | 關於肅清一切反革命分子問題的報告                         | 董必武    | 71  |
| 北京 中国青年出版社 1954 110 p. [7135]                      |          |     | 中国農業的社会主义改造                              | 陳伯達    | 83  |
| 前言   | 編者       | iii | 為爭取和平解放台湾而奮闘                             | 人民日報社論 | 96  |
| 青年团底任務   | 列寧       | 1   | <b>55 中国人民政治協商會議第二届全国委员会第三次會議文件</b>      |        |     |
| 關於青年工作——1924年5月俄国共産党(布)第13次代表大会決議                  |          | 21  | 北京 人民出版社 1957 99 p. [A19]                |        |     |
| 關於青年团工作——1925年12月蘇聯共産党(布)第14次代表大会決議                |          | 36  | 關於訪問亞州和欧州十一国的報告                          | 周恩来    | 1   |
| 論農村中的青年团積極分子                                       | 斯大林      | 53  | 中国人民政治協商會議第二届全国委员会常務委员会工作報告              | 陳叔通    | 34  |
| 致第一次全蘇無產階級大学生代表會議書                                 | 斯大林      | 59  | 關於增產節約問題                                 | 陳雲     | 48  |
| 論共産主義青年团的任務  | 斯大林      | 62  | 關於目前政治工作的幾個問題                            | 董必武    | 58  |
| 在蘇聯列寧共産主義青年团第八次代表大会上的演説                            | 斯大林      | 70  | 關於農業合作化和農業生產問題                           | 陳正人    | 72  |
| 摘自「在第一次全蘇聯集体農莊突擊隊員代表大会上的演説」                        | 斯大林      | 80  | 中国人民政治協商會議第二届全国委员会第三次會議的三個決議             |        | 86  |
| 在克里姆林宮举行的紅軍学院学生畢業                                  |          |     | 貫徹人民政協的新精神                               | 人民日報社論 | 93  |

Aug  
中国  
年印行  
主張と  
ある点  
1930年  
その成  
が、本  
  
中国  
の公布  
の成立  
中国  
ないく  
委员会  
率いて  
て、19  
の進撃  
く。朱  
徳の許  
し、6  
成(軍  
関であ  
員会の  
機関は  
おいて  
朱徳は  
題の中  
は、朱  
り、或  
前掲  
会のメ  
劉  
仲  
の、16  
れば、  
閩









近代中国研究センター彙報 No. 14

1970年8月10日発行 頒価 250円

編集発行 近代中国研究センター

東京都文京区本駒込2丁目28番21号東洋文庫

